

第3回 千葉北西連絡道路検討会

検討会資料

- 1 検討会の経緯と本日の検討内容について
- 2 交通計画等における千葉北西連絡道路の位置づけ
- 3 現状・課題と期待される効果
- 4 周辺地域の土地利用状況
- 5 千葉北西連絡道路の基本方針(骨子案)について
- 6 今後の進め方(案)

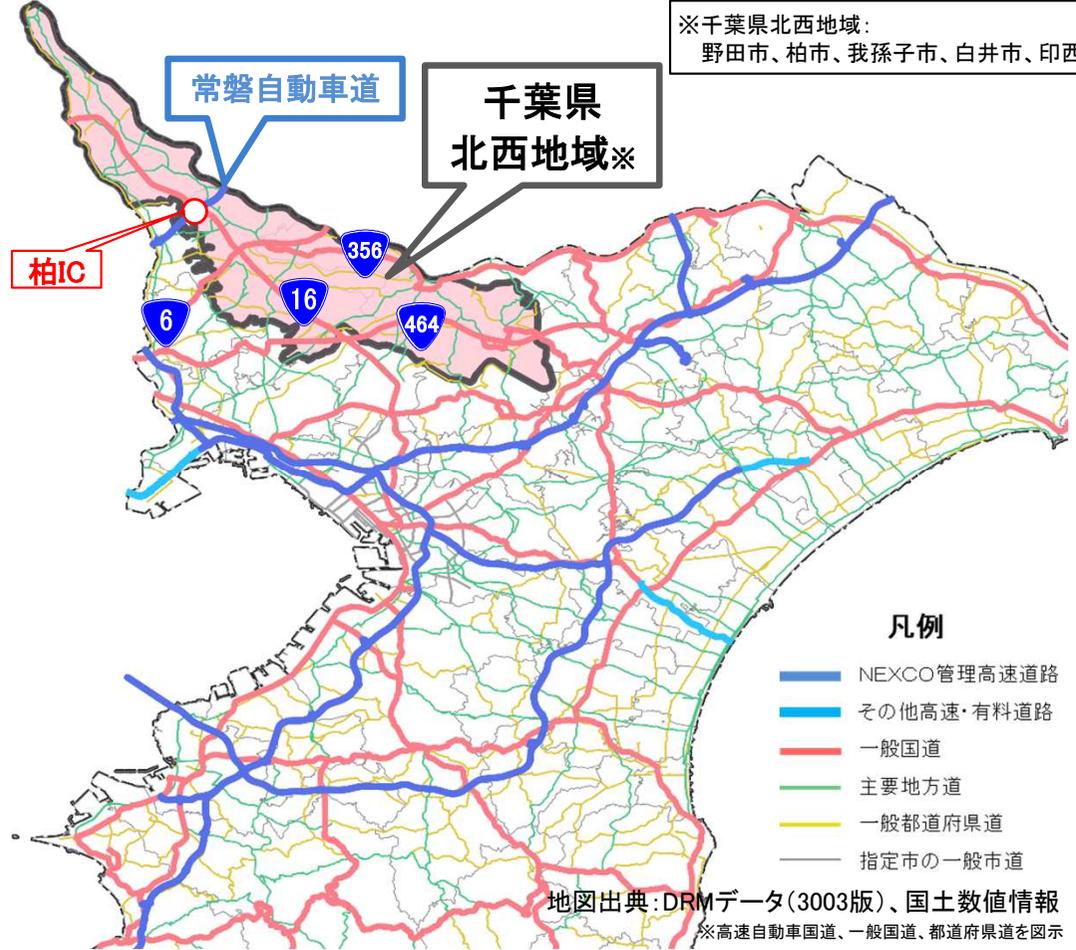
第3回 千葉北西連絡道路検討会

1 検討会の経緯と本日の検討内容について

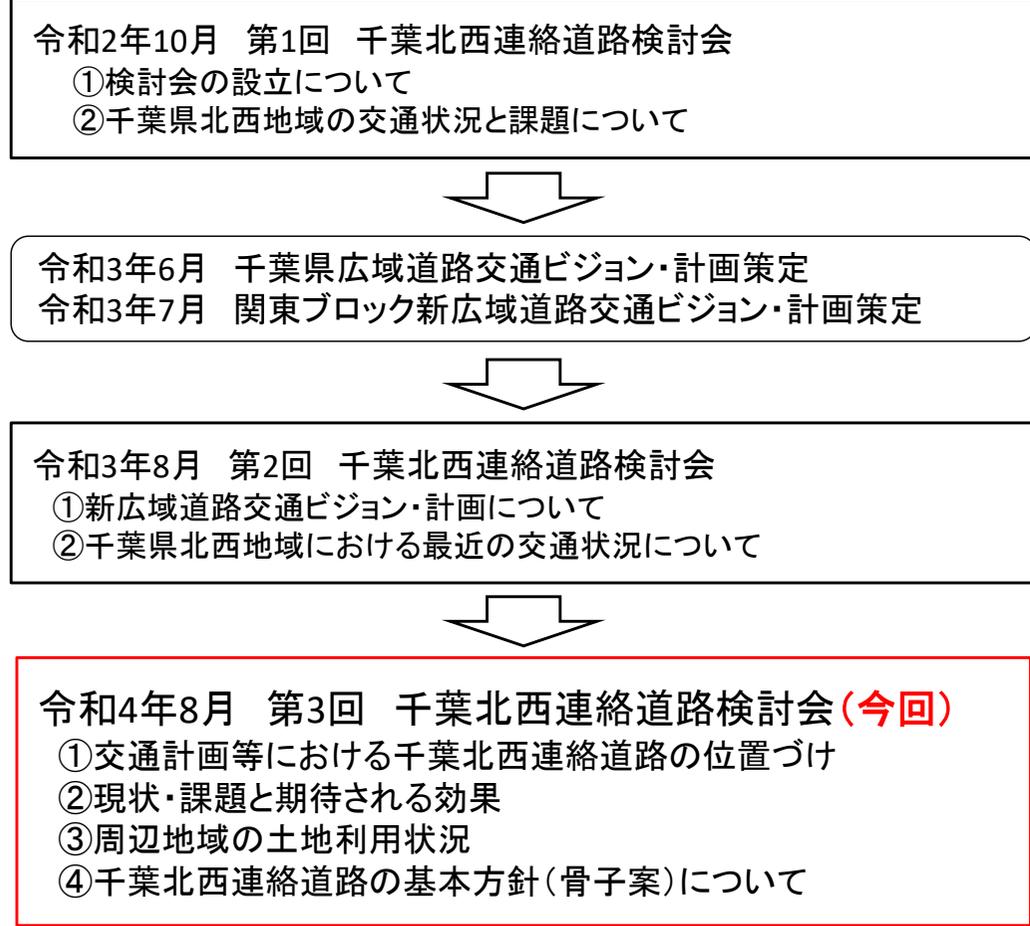
検討会の経緯と本日の検討内容について

- 千葉柏道路検討会を平成18年10月より開催し、千葉柏道路について検討を実施
- 令和2年6月3日「令和2年度第1回千葉県道路協議会」において、野田市～印西市間について、新たな検討の場を立ち上げ検討を進めることについて確認
- 令和2年10月28日「千葉北西連絡道路検討会(第1回)」において、千葉県北西地域における交通状況と課題、千葉県北西地域のポテンシャルと交通状況などを確認
- 令和3年8月30日「千葉北西連絡道路検討会(第2回)」において、新広域道路交通ビジョン・計画や千葉県北西地域における最近の交通状況などを確認

■ 千葉県の道路ネットワーク



■ 検討経緯について



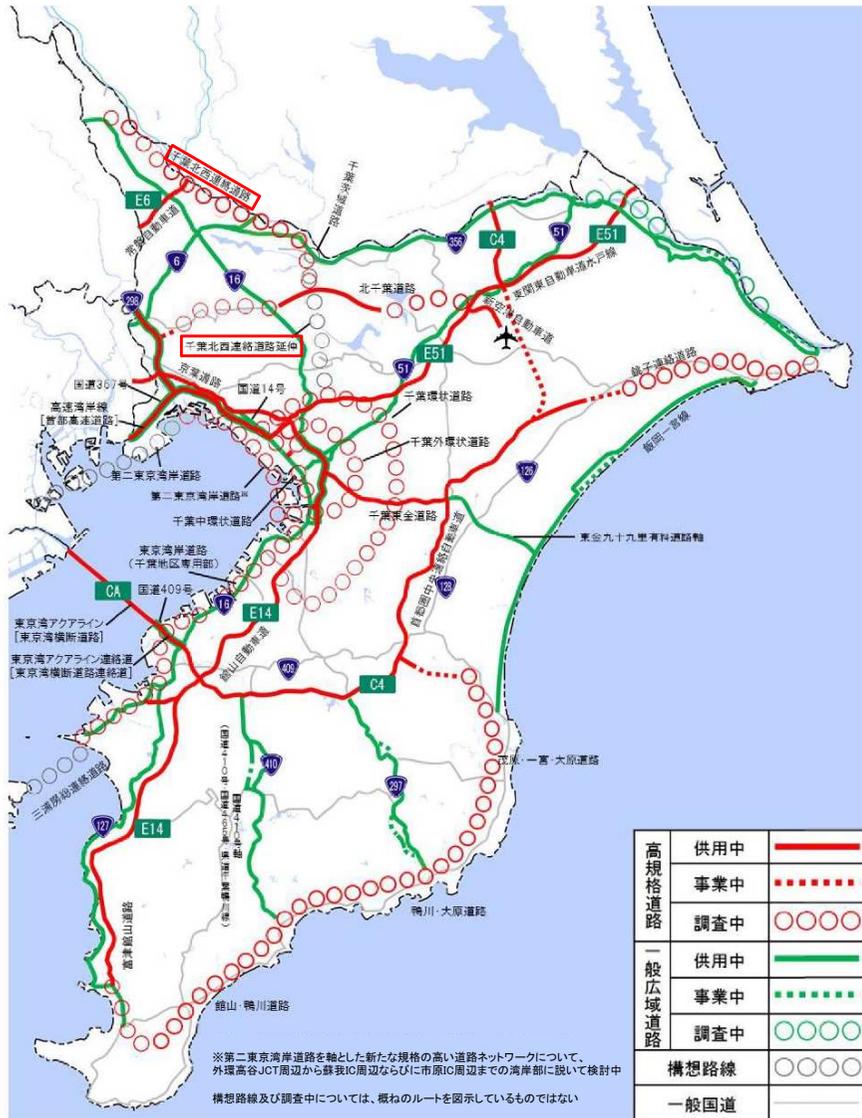
第3回 千葉北西連絡道路検討会

2 交通計画等における千葉北西連絡道路の位置づけ

1 千葉県広域道路交通ビジョン・千葉県広域道路交通計画について

- 『千葉県広域道路交通ビジョン 千葉県広域道路交通計画』において、**千葉北西連絡道路**を核都市広域幹線道路の機能を兼ね備えた「高規格道路」とし、早期具体化を図るとともに、**千葉北西連絡道路延伸**を「構想路線」に位置づけている

■ 広域道路ネットワーク図



■ 広域道路ネットワーク 路線一覧

① 高規格道路

路線名	
常磐自動車道	館山自動車道
東関東自動車道水戸線	新空港自動車道
首都圏中央連絡自動車道	京葉道路
富津館山道路	銚子連絡道路
茂原・一宮・大原道路	鴨川・大原道路
館山・鴨川道路	千葉中環状道路
高速湾岸線 [首都高速道路]	千葉東金道路
東京湾アクアライン [東京湾横断道路]	東京湾アクアライン連絡道 [東京湾横断道路連絡道]
千葉外環状道路	第二東京湾岸道路*
北千葉道路	東京湾岸道路(千葉地区専用部)
千葉環状道路	千葉北西連絡道路

*第二東京湾岸道路を軸とした新たな規格の高い道路ネットワークについて、外環高谷JCT周辺から蘇我IC周辺ならびに市原IC周辺までの湾岸部において検討中

② 一般広域道路

路線名	
一般国道 6号(指定区間)	一般国道 14号(指定区間)
一般国道 16号(指定区間)	一般国道 51号(指定区間)
一般国道 127号(指定区間)	一般国道 298号(指定区間)
一般国道 357号(指定区間)	一般国道 409号(指定区間)
一般国道 297号(市原鶴舞IC～勝浦市)	一般国道 356号(我孫子市～銚子市)
一般国道 410号軸(木更津東IC～鴨川市)	東金九十九里有料道路軸 (東金IC～九十九里町)
主要地方道飯岡一宮線(旭市～一宮町)	

③ 構想路線

路線名	
三浦房総連絡道路	千葉茨城道路
第二東京湾岸道路	千葉北西連絡道路延伸

2 千葉県北西地域の自治体の交通計画等における位置づけ

● 千葉県北西地域の自治体における千葉北西連絡道路の位置づけは以下の通り

関係自治体	千葉北西連絡道路の位置づけ	上位計画等
千葉県	<ul style="list-style-type: none"> 千葉北西連絡道路を核都市広域幹線道路の機能を兼ね備えた「高規格道路」とし、早期具体化を図るとともに、千葉北西連絡道路延伸を「構想路線」に位置づけている。 県北西地域の慢性的な交通混雑を解消し、地域のポテンシャルを十分に発揮させる千葉北西連絡道路の計画の具体化に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 千葉県広域道路交通ビジョン 千葉県広域道路交通計画（2021年6月） 千葉県総合計画（令和4年3月）
野田市	<ul style="list-style-type: none"> 広域幹線道路である国道16号の混雑緩和を目的とし、周辺の自然環境などにも配慮しつつ、千葉柏道路の早期整備を推進する。 南北方向の広域的な幹線道路である国道16号の交通混雑緩和を目的とし、千葉柏道路の早期整備促進する。 	<ul style="list-style-type: none"> 野田市総合計画（平成28年3月） 野田市都市計画マスタープラン（平成30年2月）
柏市	<ul style="list-style-type: none"> 千葉北西連絡道路の整備により、国道16号など市内の主要な幹線道路の交通の円滑化による公共交通の定時制、速達性の確保や災害時に通行可能な道路が増えることで、災害に強い交通網の形成などの効果が期待される。 千葉柏道路を広域連携軸として位置づけ、国道16号の渋滞解消や千葉県北西部の交通の円滑化を図るため、千葉柏道路の整備について関係機関への働きかけを行っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 第二次柏市総合交通計画（令和3年3月） 柏市都市計画マスタープラン（平成30年4月）
我孫子市	<ul style="list-style-type: none"> 国が検討を進めている千葉北西連絡道路は、国道6号や国道16号の渋滞緩和のほか、市の活性化に寄与することが期待される。 千葉北西連絡道路の進捗に合わせて幹線道路網の見直しを行う必要がある。 国が進めている新たな広域幹線道路である千葉北西連絡道路については、本市のまちづくりに寄与するルートや構造となるよう関係機関に働きかける。また、その計画内容を踏まえて、交通に影響する周辺の既存道路を含め、まちづくりに寄与する新たな道路の整備を検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> 我孫子市第四次総合計画（令和4年3月） 我孫子市都市計画マスタープラン（令和4年4月）
印西市	<ul style="list-style-type: none"> 千葉柏道路は早期の事業化について国、県などの関係機関へ要請していく。 千葉柏道路は国道6号や国道16号の渋滞緩和として期待される。 千葉北西連絡道路については、国道6号や国道16号など千葉県北西部における主要幹線道路の慢性的な渋滞の緩和のため、早期事業化を関係機関に要請する。 	<ul style="list-style-type: none"> 印西市第1次基本計画（令和3年3月） 印西市都市マスタープラン（令和3年3月）
白井市	<ul style="list-style-type: none"> 千葉北西連絡道路に関する記載はない。 	<ul style="list-style-type: none"> 白井市第5次総合計画（令和3年3月） 白井市都市マスタープラン（平成28年3月策定 令和3年3月一部改定）

第3回 千葉北西連絡道路検討会

3 現状・課題と期待される効果

1 千葉県北西地域の人口推移

- **千葉県北西地域の人口**は、R3年にH2年の**約1.3倍**と、全国的な傾向(ほぼ横ばい)と比べると**年々増加傾向**
- 特に**印西市**においては、R3年の人口伸び率はH2年の**約1.9倍**となっており、千葉県の人口伸び率(H2年の約1.1倍)に比べ、大幅に伸びている状況

■人口

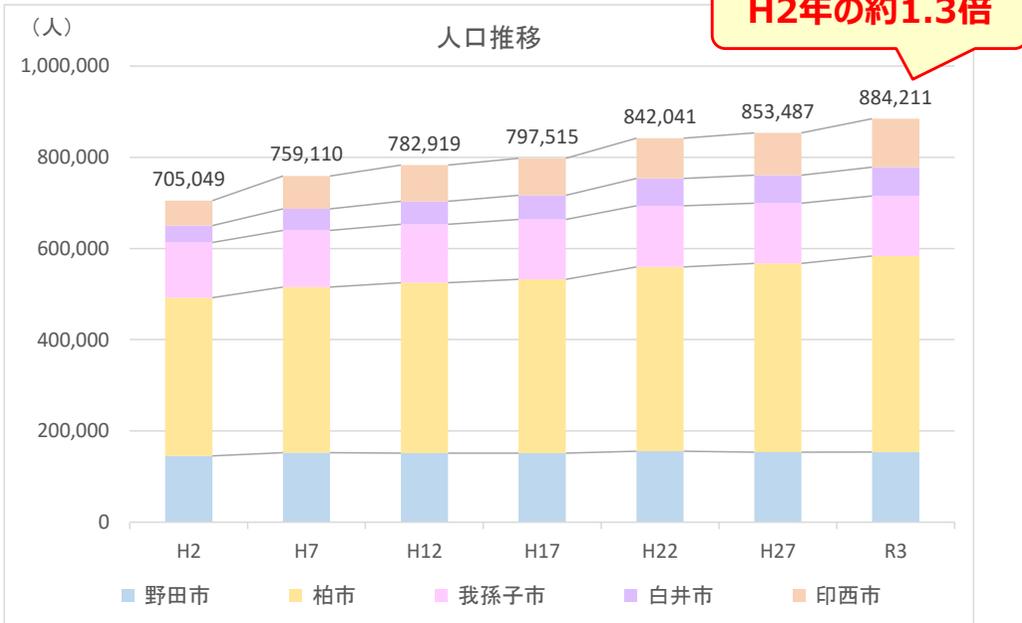


図 千葉県北西地域の人口推移

■人口伸び率※

※H2を基準(100%)とする比率

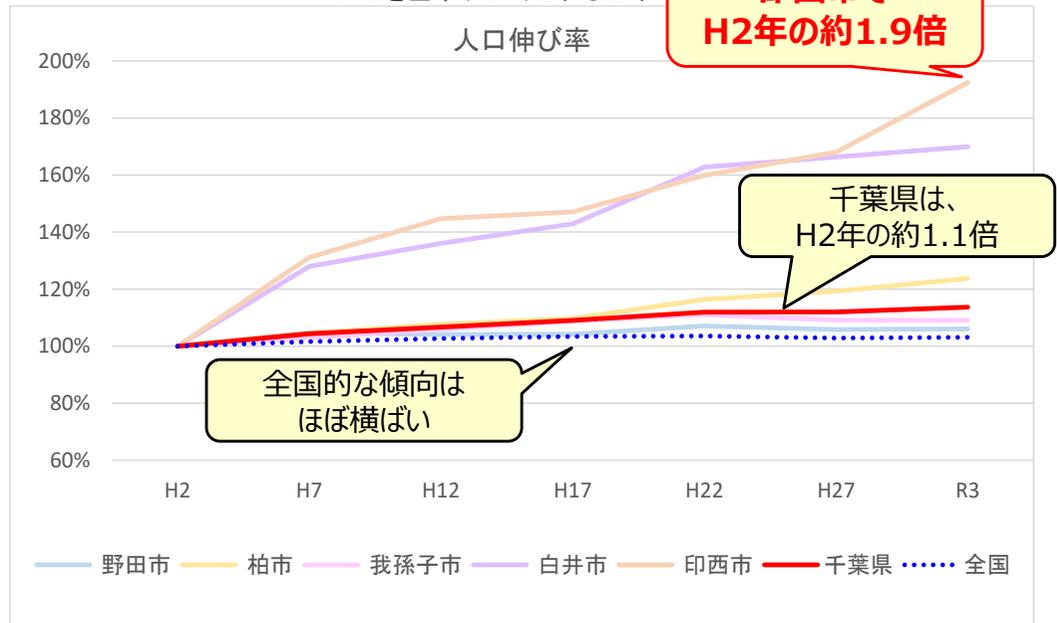


図 千葉県北西地域の人口の伸び率

印西市は「全国住みよさランキング(東洋経済新報社)」において2012年から2018年の間、7年連続で全国総合1位を獲得。

出典: 東洋経済オンライン(<https://toyokeizai.net/articles/-/225720>)
(最新版!「住みよさランキング2018」トップ50)

表 千葉県北西地域の人口の伸び率

地域名	H2	H7	H12	H17	H22	H27	R3
野田市	100%	105%	104%	104%	107%	106%	106%
柏市	100%	105%	108%	110%	116%	119%	124%
我孫子市	100%	103%	106%	109%	111%	109%	109%
白井市	100%	128%	136%	143%	163%	166%	170%
印西市	100%	131%	145%	147%	160%	168%	192%
千葉県北西地域	100%	108%	111%	113%	119%	121%	125%
千葉県	100%	104%	107%	109%	112%	112%	114%
全国	100%	102%	103%	103%	104%	103%	103%

出典: 国勢調査(R3のみ住民基本台帳)

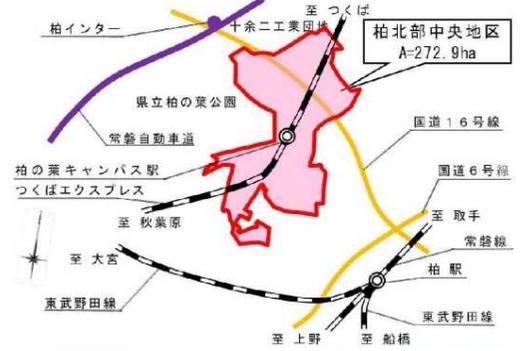
2 千葉県北西地域の将来性【人口増加】

- 千葉県北西地域では、千葉ニュータウンや柏北部中央地区など大規模開発が実施されている
- それぞれ交通アクセスの利便性や、周辺施設の拡充などにより、今後も更なる人口増加が期待される

《千葉ニュータウン》



《柏北部中央地区》



北総線は京成線・都営地下鉄線、京浜急行線と相互乗り入れし、都心や羽田空港と直結しており、成田国際空港へとつながる成田スカイアクセスも開通済み。ニュータウン内の主要幹線道路である北千葉道路は東京外環と成田国際空港を結ぶ計画となっている。

ニュータウンの土地利用計画は、主に住宅用地、公益的施設用地、特定業務施設用地および公共用地で構成されており、駅圏別の6つのブロックはそれぞれに住宅、教育施設、公園、購買施設等を配置している。

交通アクセスとしては、国道16号や茨城県～埼玉県を連絡する計画である都市軸道路が通るほか、常磐自動車道柏ICが近く、利便性が高い地区である。

土地区画整理事業としては、鉄道整備を皮切りに地区中心部から緑辺部に向けて整備を進めており、駅周辺では道路、下水、調整池などの都市基盤整備が概成し、高層マンションや大型商業施設、病院などの土地利用も進んでいる。

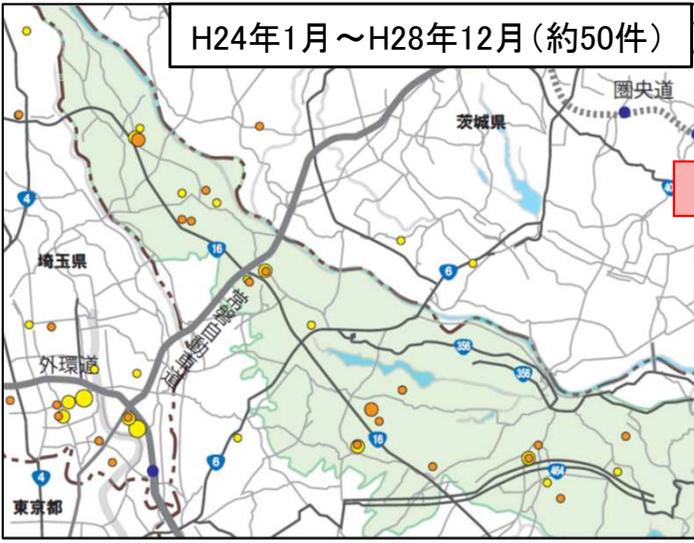
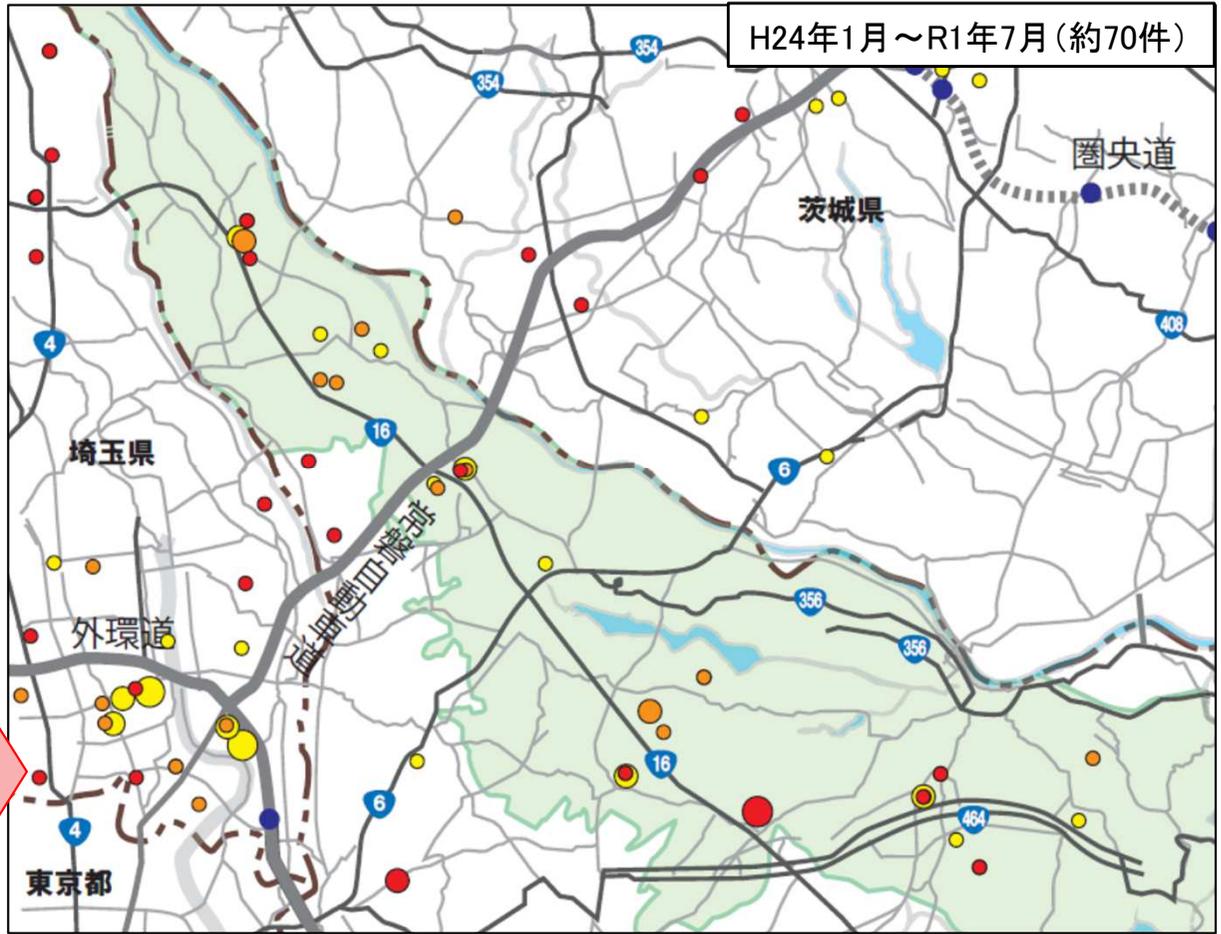
出典: 千葉県HP 千葉ニュータウン事業
<https://www.pref.chiba.lg.jp/kigyou/nt/jigyougaiyou.html>

出典: 千葉県HP 柏北部中央地区のまちづくり
<https://www.pref.chiba.lg.jp/tosei/tsukuba/ensenseibi/kashiwahokubu/index.html>

3 千葉県北西地域の商業・物流(大型物流施設の立地状況)

- 千葉県北西地域周辺の大型物流施設は、平成24年1月から平成26年5月に約25件が新規に立地し、その後、令和1年7月まででは新規の立地件数は累計で約70件となり、約3倍に増加。
- 千葉県北西地域で物流施設の立地の増加が継続。

■千葉県北西地域周辺における物流施設の新規立地の推移(累計)



大型物流施設の立地件数

- 1～2件
 - 3～4件
 - 5件以上
- 【H24.1～H26.5】
- 1～2件
 - 3～4件
 - 5件以上
- 【H26.6～H28.12】
- 1～2件
 - 3～4件
 - 5件以上
- 【H29.1～R1.7】

千葉県北西地域

- 野田市・柏市・我孫子市
- 印西市・白井市

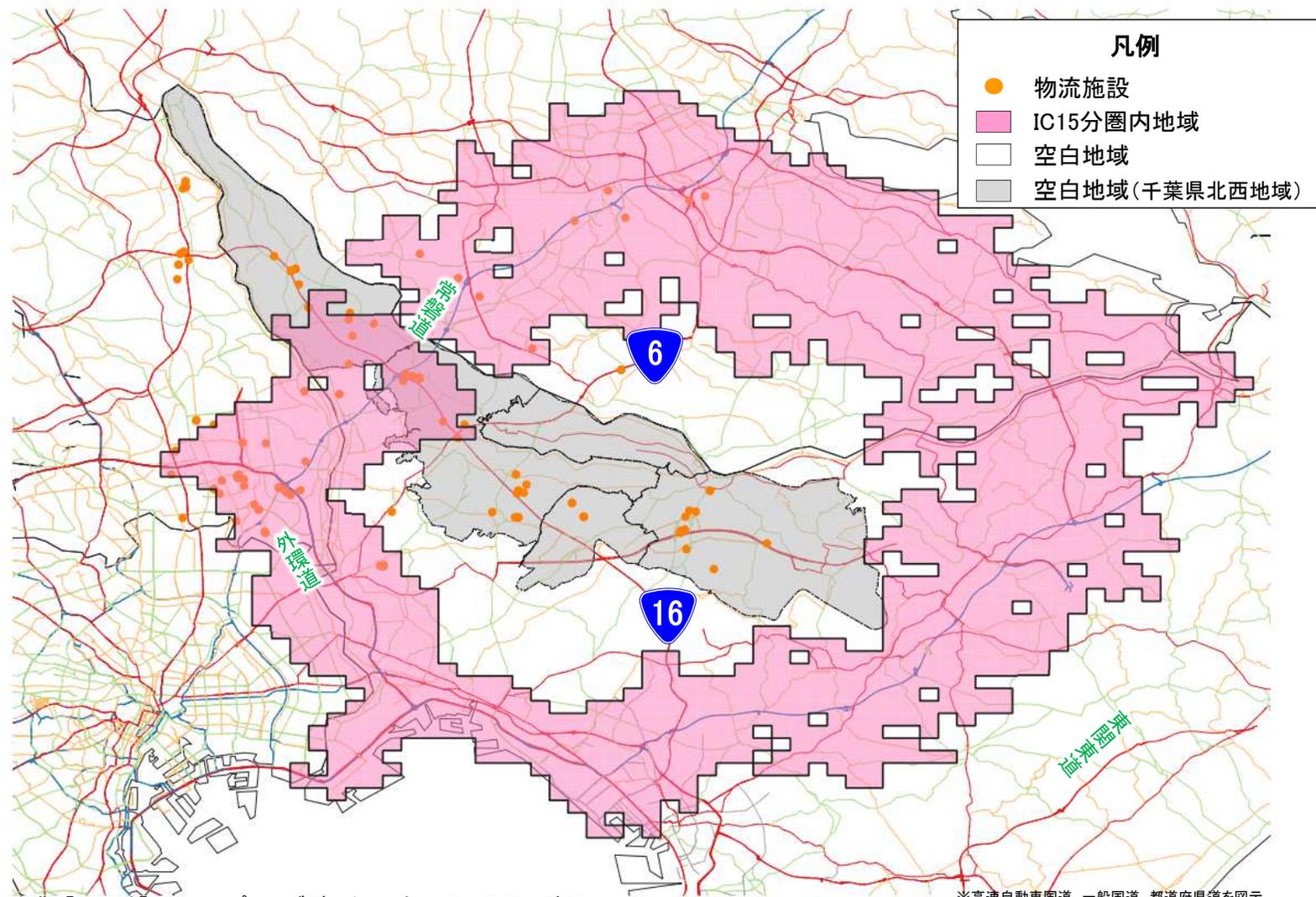
※高速自動車国道、一般国道、都道府県道を図示

出典：日本立地総覧2014年版、2015年版、2016年版、2017年版、2018年版、2019年版、2020年版及びR2年9月までの物流雑誌、ビジネス誌、新聞紙等(H24年1月以降に竣工の物流施設を対象に作図)
地図出典：DRMデータ、国土数値情報

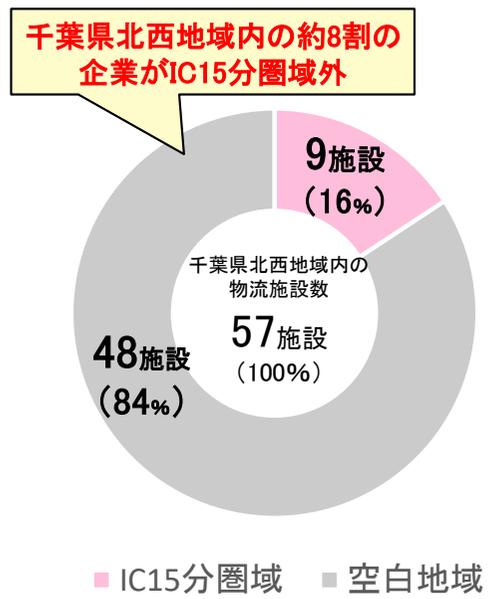
4 千葉県北西地域の大型物流施設の立地特性

○ 千葉県北西地域は、大型物流施設が多数立地しているが、**約8割が高速道路ICの15分圏域外に立地**しており、高速道路へのアクセス性が低い。

■ 高速道路IC15分圏域と物流施設



■ IC15分圏域物流施設割合



出典：【IC圏域】ETC2.0 プローブデータ(R3年10月 昼間12時間)

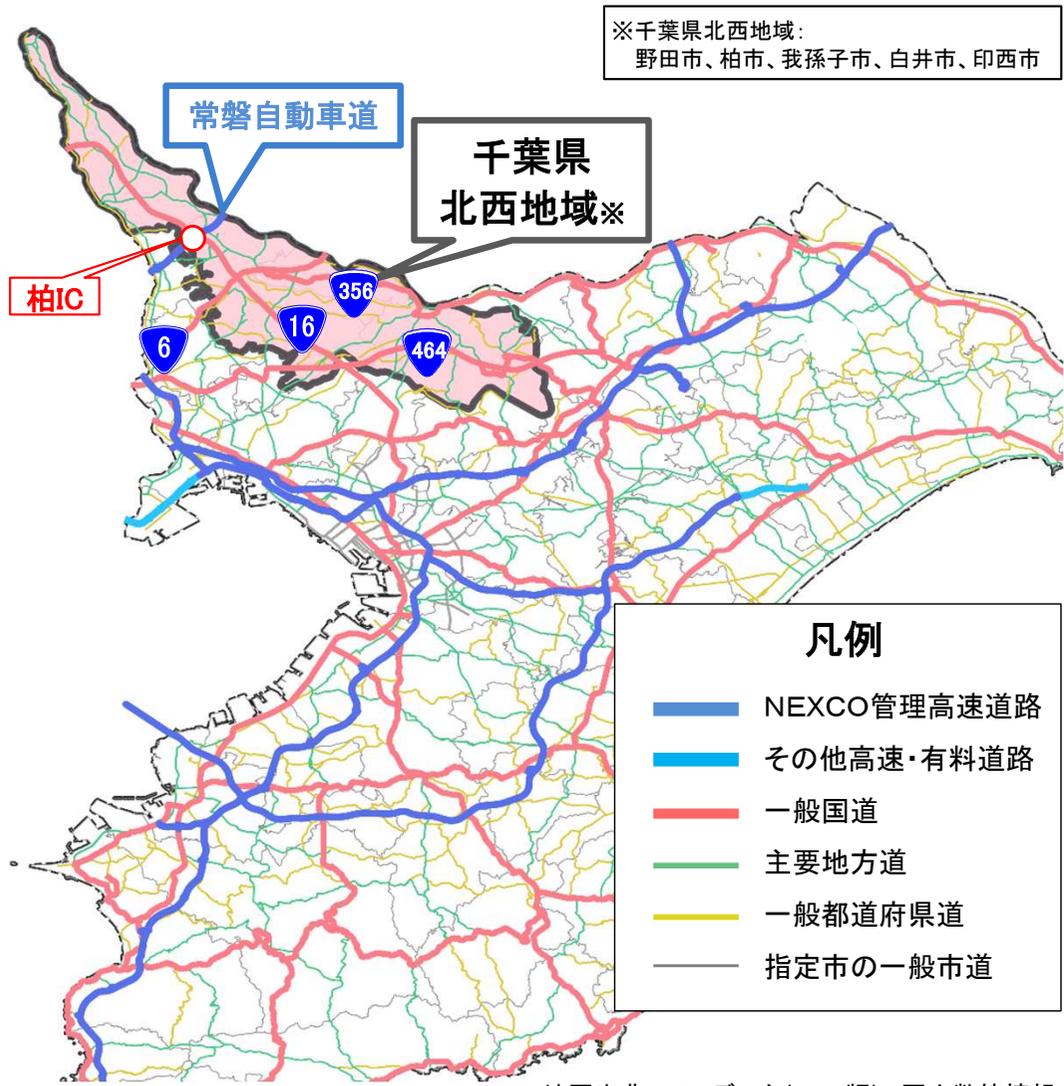
※高速自動車国道、一般国道、都道府県道を図示

【物流施設】国土数値情報、日本立地総覧2014年版、2015年版、2016年版、2017年版、2018年版、2019年版、2020年版
及びR2年9月までの物流雑誌、ビジネス誌、新聞紙等(H24年1月以降に竣工の物流施設を対象に作図)
地図出典：DRMデータ、国土数値情報

5 千葉県北西地域の交通状況について【ネットワーク】

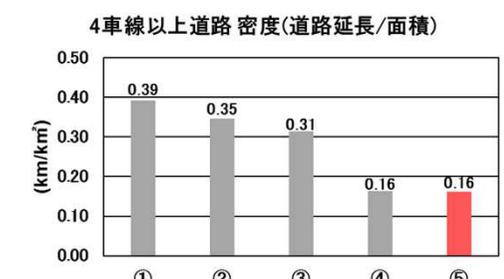
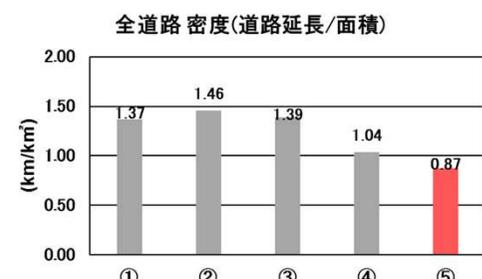
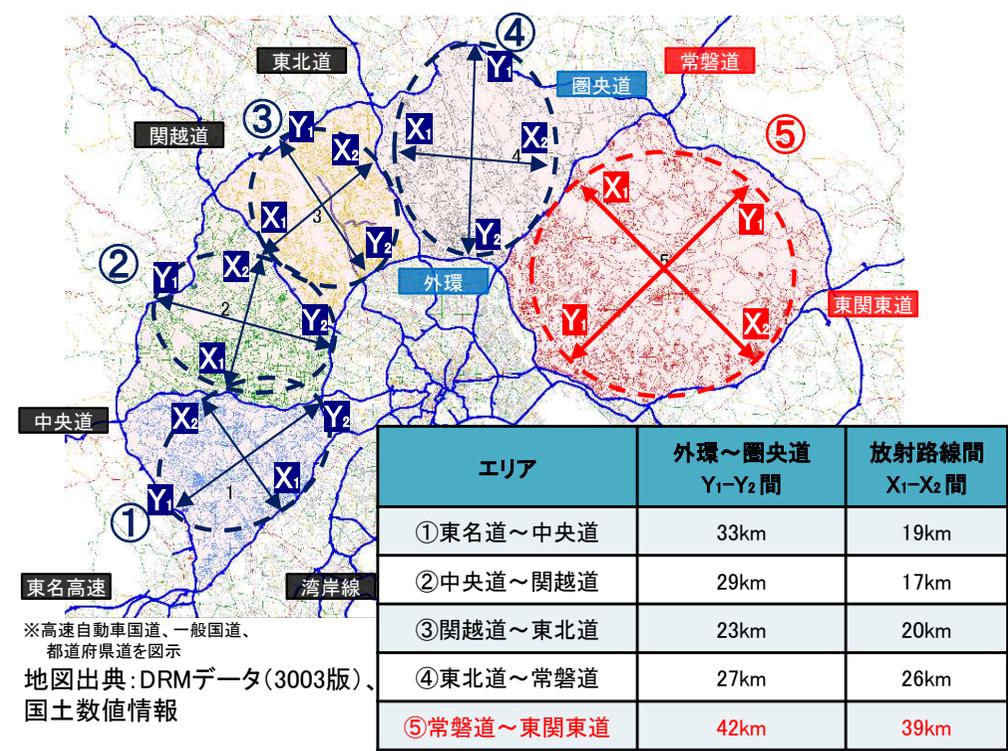
- 北西地域における常磐自動車道へのアクセス箇所は国道16号の柏ICのみ。
- 国道16号は、北西地域を縦断する唯一の幹線道路である。
- 千葉県北西地域は広域的な幹線道路ネットワーク密度が首都圏の他の地域と比べて低い。

■ 千葉県の道路ネットワーク



地図出典: DRMデータ(3003版)、国土数値情報
※高速自動車国道、一般国道、都道府県道を図示

(参考) 首都圏の道路密度状況

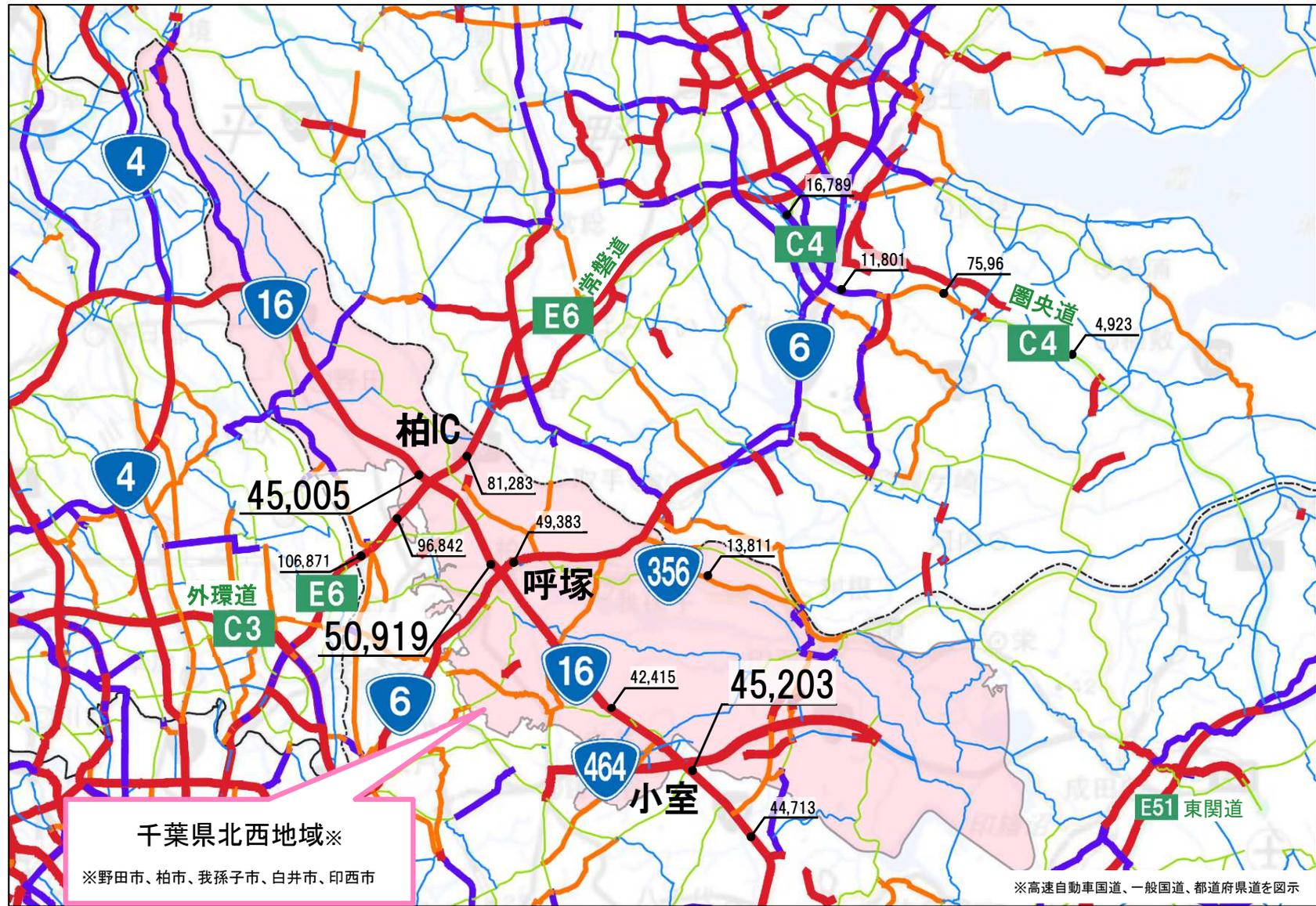


※全道路: 高速自動車道、都市高速道路、一般国道、主要地方道、一般都道府県道、指定市の一般市道(道路交通センサス対象路線のみ)以上を対象に整理
出典: DRMデータより算出 (DRM3003版)

6 千葉県北西地域の交通状況について【交通量】

● 千葉県北西地域を縦断する唯一の幹線道路である国道16号は全線を通して3万台/日を超えており、呼塚交差点では約51,000台/日、柏IC付近では約45,000台/日となっている。

■ 交通量

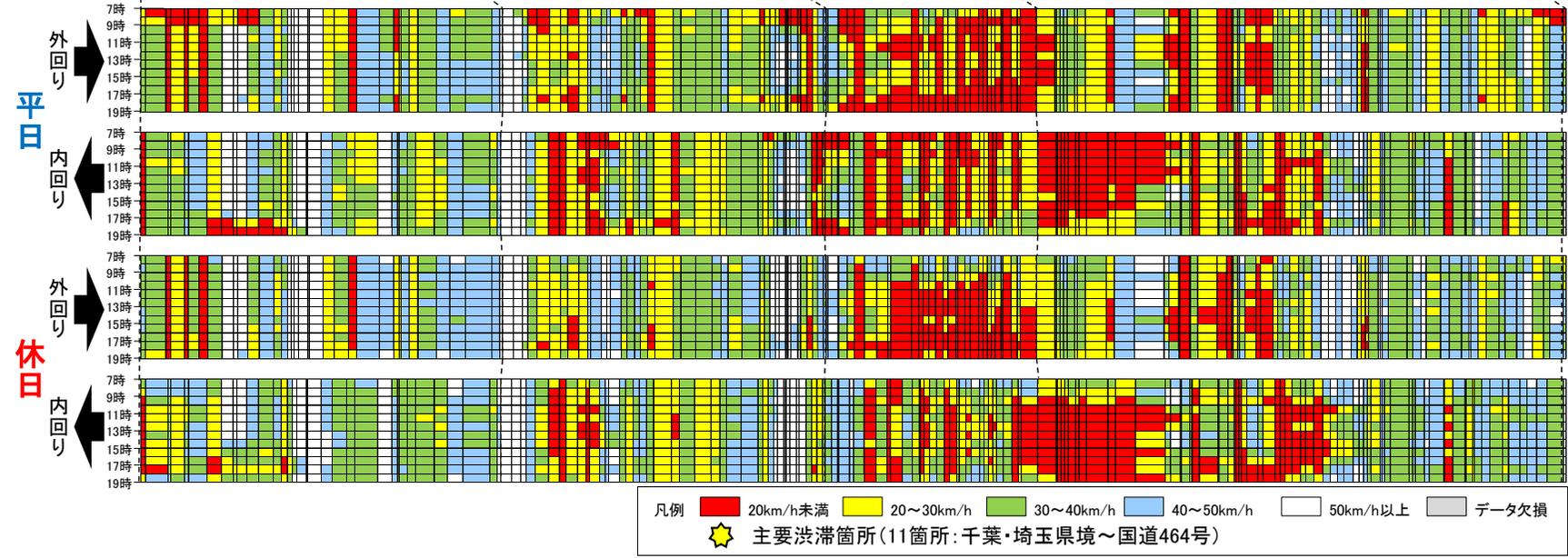
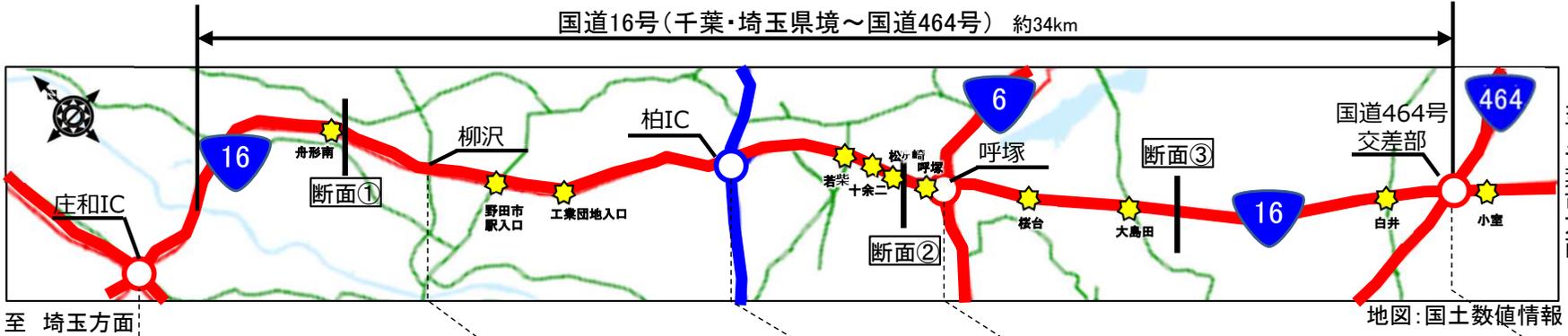


凡例 (単位:台/日)	
Blue line	1万台未満
Light green line	1~1.5万台未満
Orange line	1.5~2万台未満
Purple line	2~3万台未満
Red line	3万台以上
○○○	交通量(台/日) H27センサス

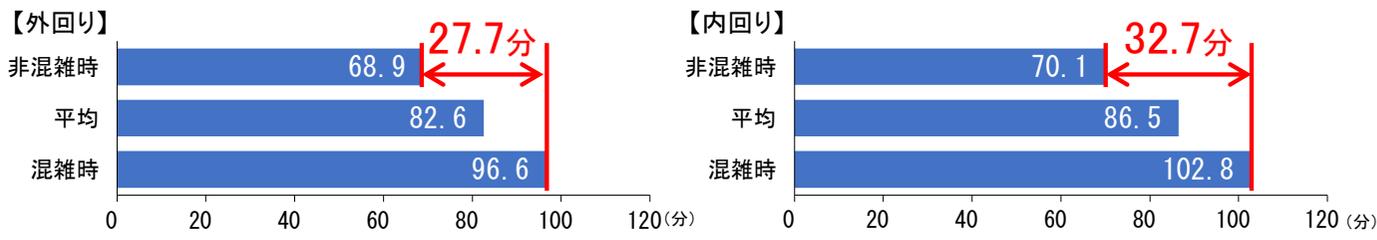
7 千葉県北西地域の交通状況について【旅行速度】

- 国道16号は、**千葉県北西地域に目的地を持たない外々交通の割合が約2～3割**を占めている。
- 千葉北西連絡道路の整備により、**外々交通が転換し、交通の円滑化が期待。**

■ 国道16号の速度状況

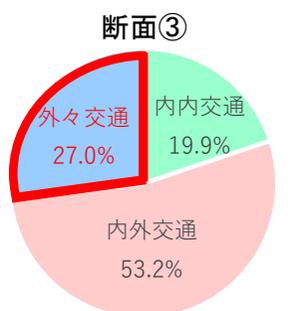
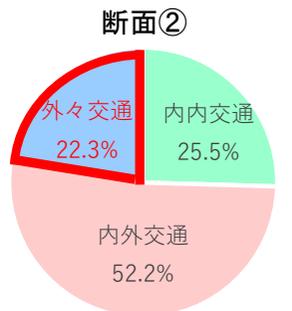
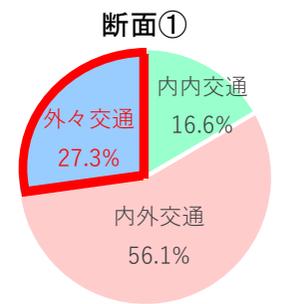


■ 国道16号の所要時間 (庄和IC～国道464号交差点)



■ 国道16号を利用する交通のODの割合

※地域内は、千葉県北西地域としている

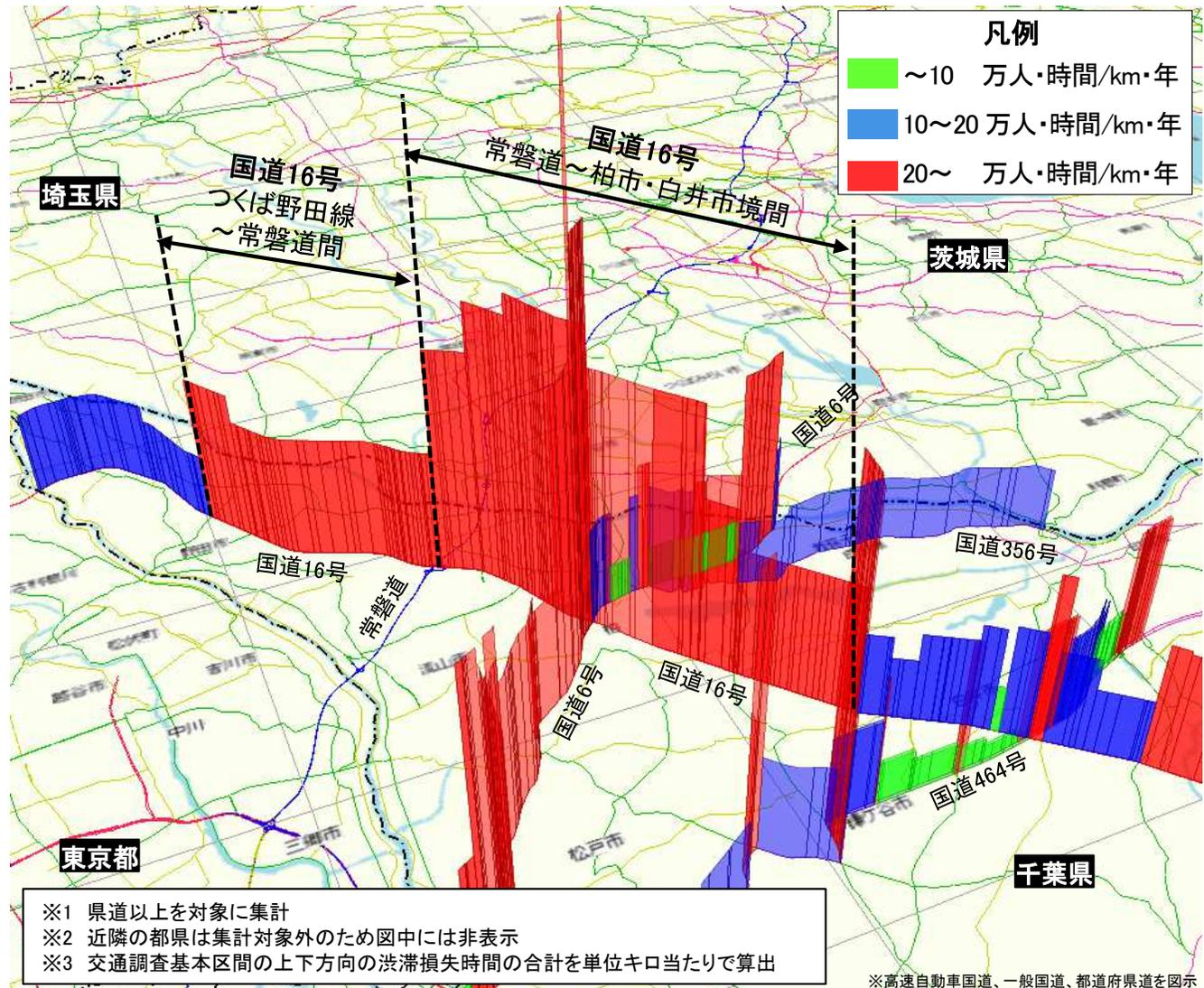


出典: ETC2.0 プローブデータ (R3年10月 昼間12時間)
 主要渋滞箇所: 千葉県移動性向上プロジェクト委員会(令和3年度時点)

8 千葉県北西地域の交通状況について【渋滞損失】

- 千葉県北西地域の渋滞損失時間は、国道16号が他の路線と比べて大きい。
- 国道16号のつくば野田線～常磐道間は約23万人・時間/km・年、常磐道～柏市・白井市境間は約40万人・時間/km・年とそれぞれ県平均の約4倍、約6倍。

■北西地域の渋滞損失時間



■国道16号の渋滞損失時間

区間	渋滞損失時間 (万人・時間/km・年)	千葉県平均 と比べて
つくば野田線 ～ 常磐道間	23	約4倍
常磐道～ 柏市・白井市境間	40	約6倍
千葉県平均	6.6	

出典: ETC2.0プローブデータ (R3年10月)
昼間12時間、H27道路交通センサス

■北西地域の渋滞状況

千葉県北西地域は国道16号沿線からの交通と国道6号や常磐道からの交通も集中し、激しい渋滞・混雑が発生



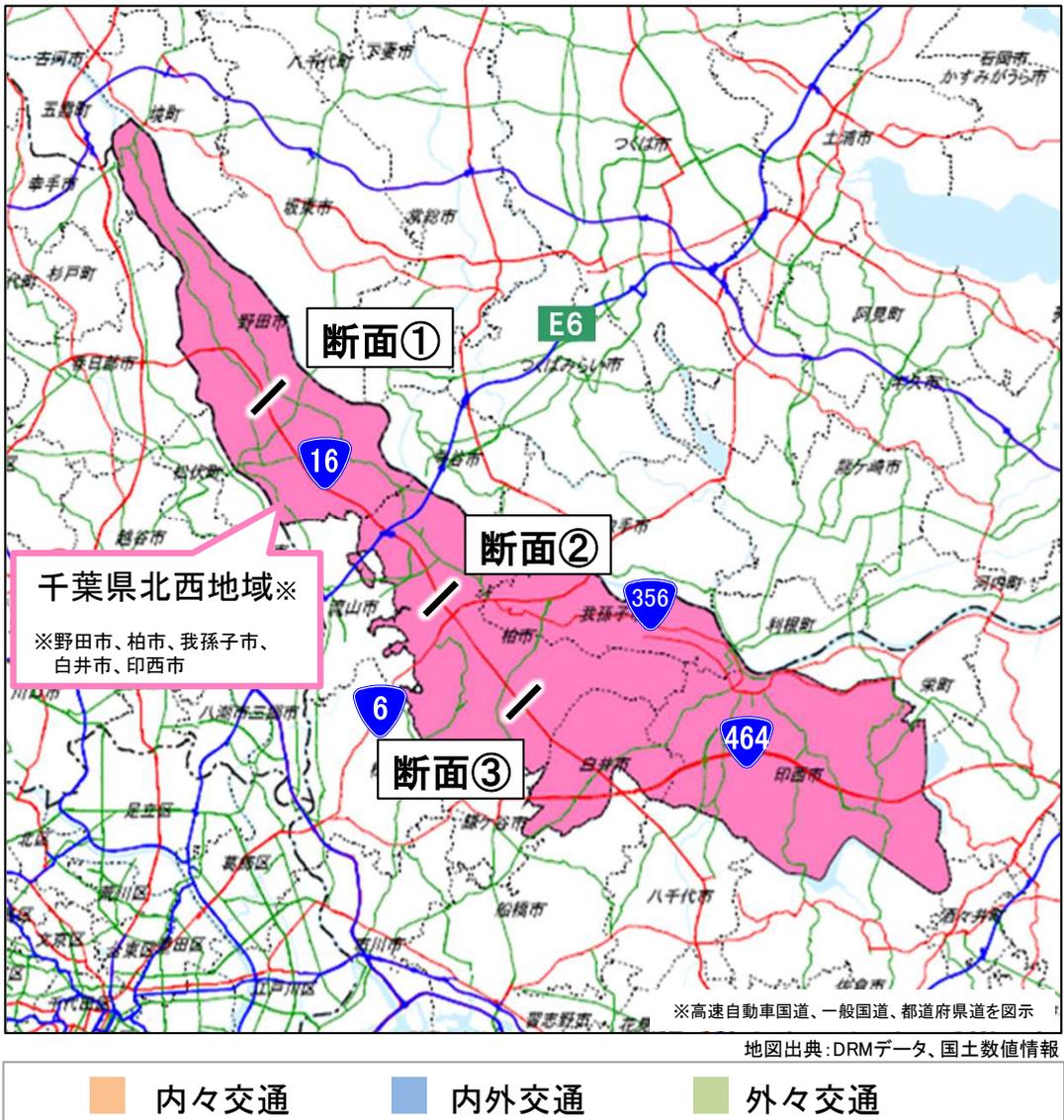
国道16号柏市の混雑状況 撮影: R4.4.21(木)

※1 県道以上を対象に集計
 ※2 近隣の都県は集計対象外のため図中には非表示
 ※3 交通調査基本区間の上下方向の渋滞損失時間の合計を単位キロ当たりで算出

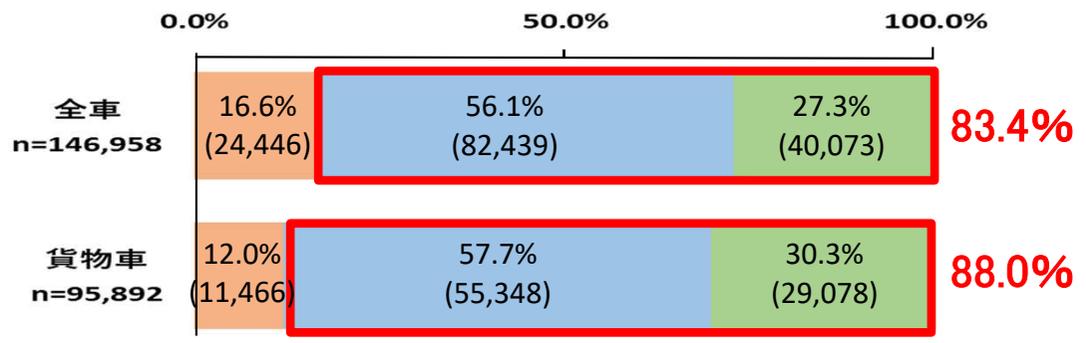
9 国道16号の交通状況【地域内外の交通の割合】

- 国道16号を利用する交通のODは、千葉県北西地域外に拠点を持つ交通(外々・内外)が約8割を占める。
- **貨物車は、地域外に拠点を持つ交通が全車より多い。**

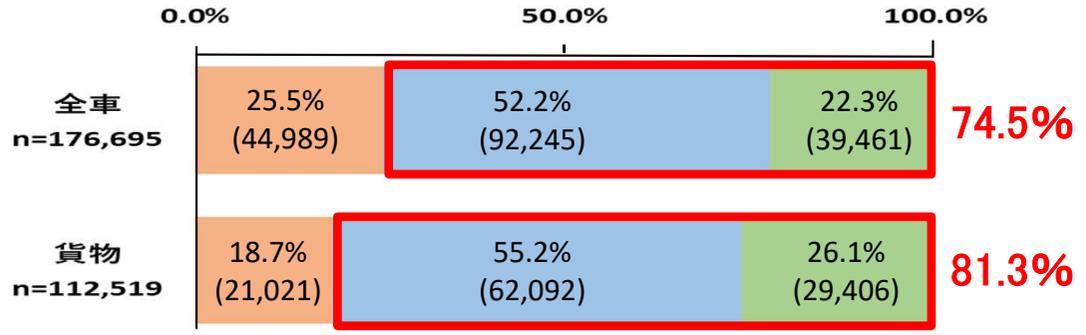
■ 国道16号計測断面箇所



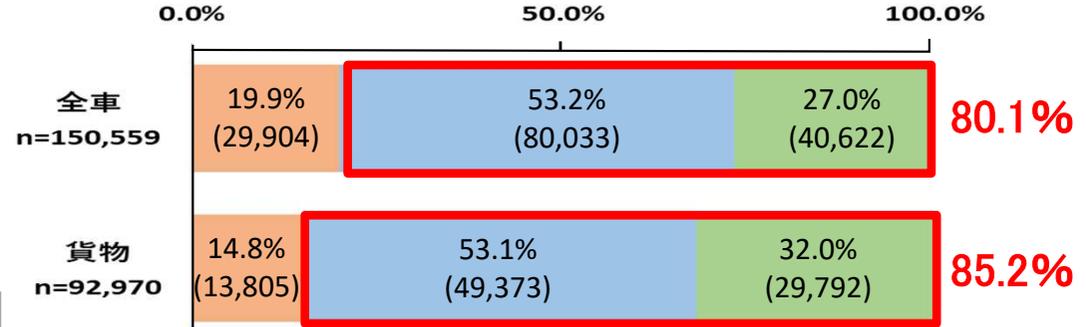
断面①(常磐道以北)



断面②(常磐道～国道6号)



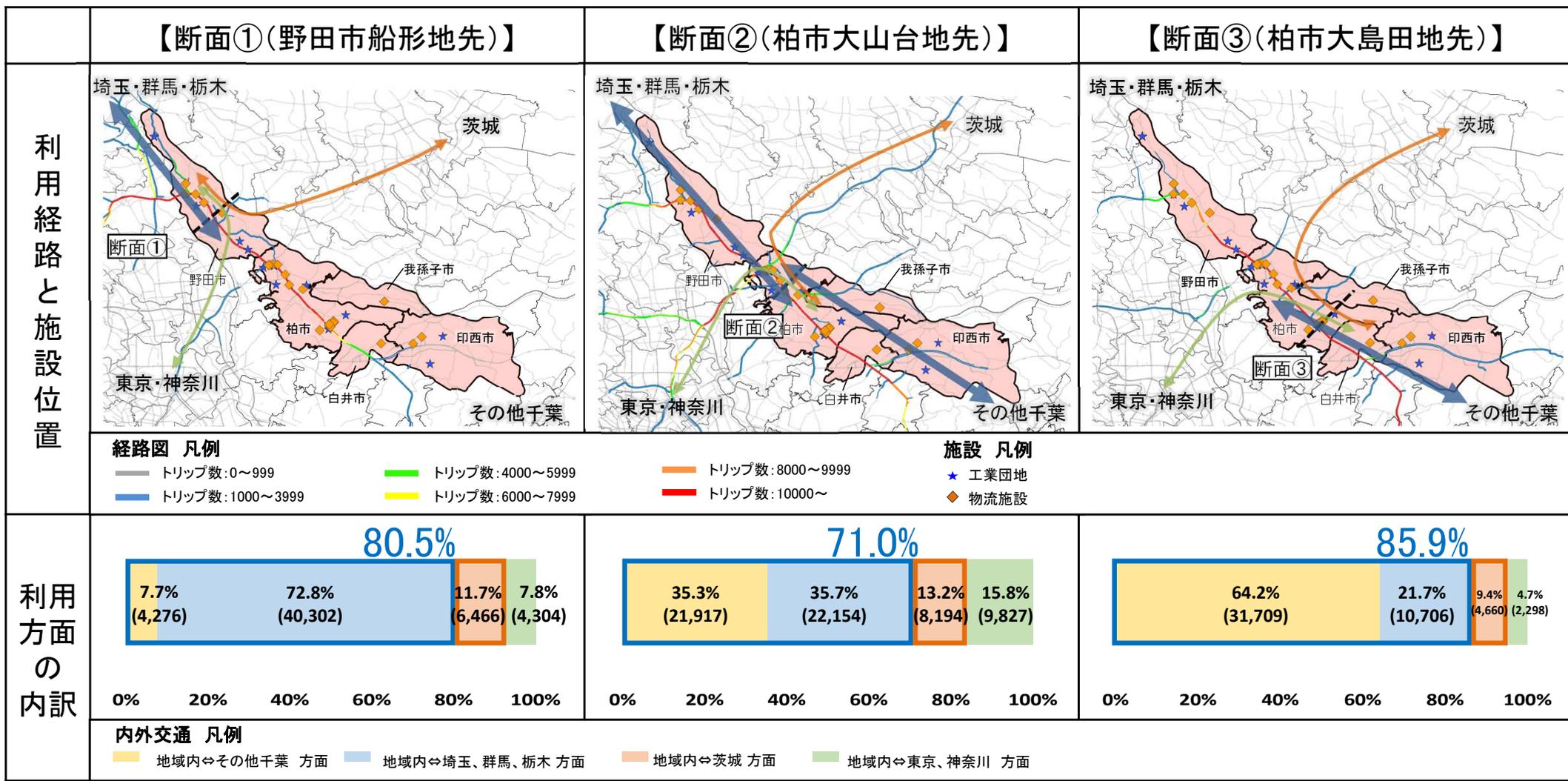
断面③(国道6号以南)



11 物流交通の特性【内外交通】

- 国道16号沿線には、**物流施設・工業団地が多数立地**。
- 国道16号を利用する貨物車の内外交通のうち、7割以上が千葉方面や埼玉・群馬・栃木方面を起終点としており、**国道16号を北上または南下し、各施設にアクセス**していると想定。

■ 国道16号を利用する貨物車の内外交通の交通状況と周辺の物流施設・工業団地の位置



※各断面で国道16号を利用する貨物車を対象に内外交通の内訳を集計

※工業団地は千葉県 令和元年工業統計調査結果速報、地図情報(2020年1月時点)を基に、国道16号から概ね2kmの範囲で抽出

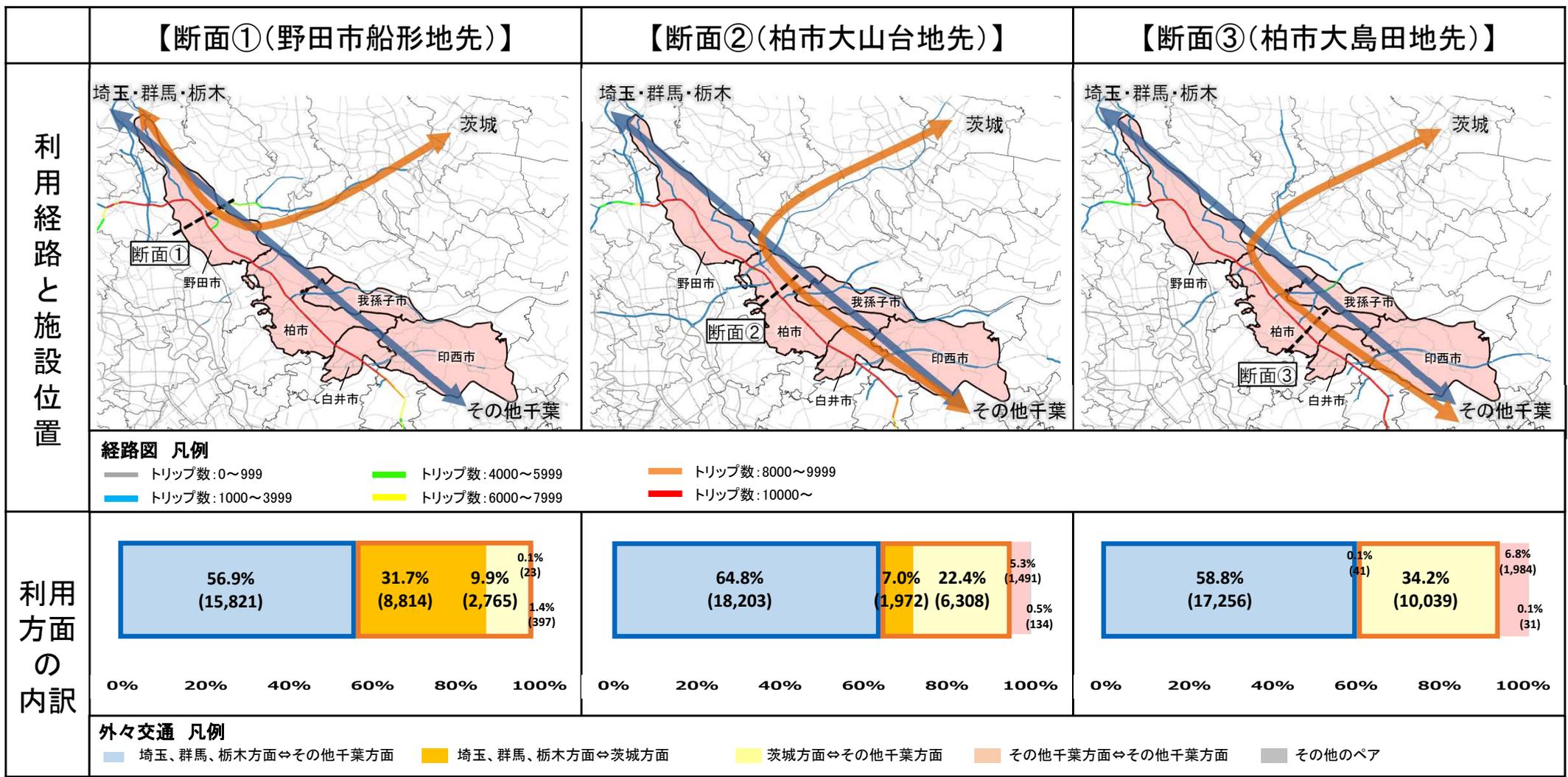
出典:ETC2.0 プローブデータ「自動車の用途:貨物(R3年10月 昼間12時間) 地図出典:DRMデータ、国土数値情報

※高速自動車国道、一般国道、都道府県道を図示

12 物流交通の特性【外々交通】

- 国道16号を利用する貨物車の外々交通は、**国道16号を野田市⇄白井市まで通過**する利用が多い。
- 利用方面は、「埼玉、栃木、群馬⇄その他千葉」の**環状方向のODペア**が概ね**6割**を占める。
- 加えて、**茨城方面に抜ける交通**が約**3割程度**を占める。

■ 国道16号の外々交通利用経路



※各断面で国道16号を利用する貨物車を対象に外々交通の内訳を集計

※高速自動車国道、一般国道、都道府県道を図示

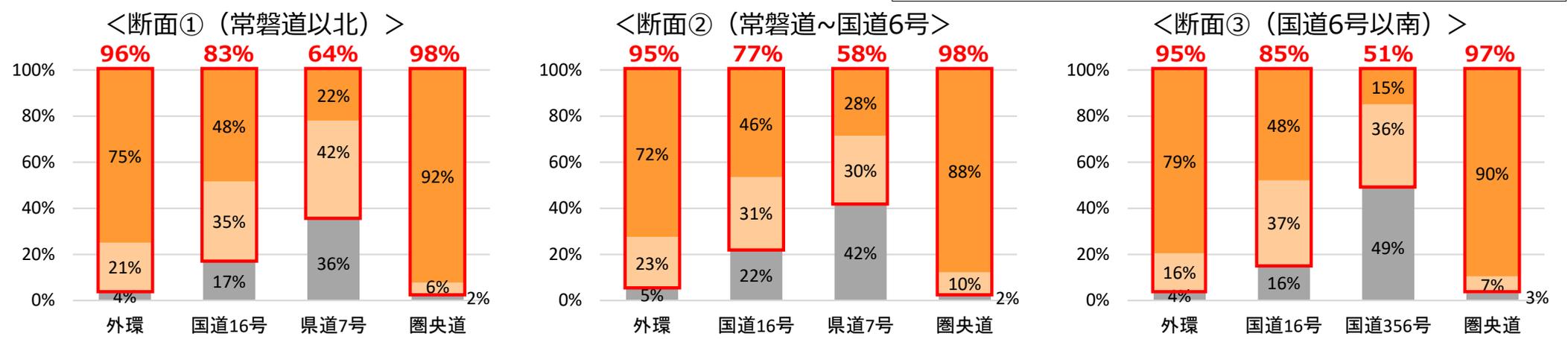
13 国道16号の交通状況【トリップ長の特性】

- 国道16号のトリップ長は、中長距離トリップ(10km以上のトリップ)が8割程度。
- 周辺の路線の中長距離トリップの割合は、外環、圏央道で9割以上であり、県道7号や国道356号は5～6割程度。

■位置図



■圏央道-外環道のトリップ長割合



※四捨五入の関係で合計が100とならない場合もある。

出典:ETC2.0プローブデータ(R3年10月 昼間12時間)

14 期待される整備効果【物流円滑化】

- 成田空港は将来的には年間発着回数が50万回に達し、貨物取扱量が増加すると想定。
- 成田空港から埼玉県・群馬県・栃木県へ約10%の貨物が輸送されており、千葉北西連絡道路の整備により、北千葉道路を經由して**成田空港から埼玉・群馬・栃木方面への輸送効率の向上が期待。**

■ 成田空港の長期需要予測



※成田空港の発着回数は国内・国際旅客便の合計が現状発着枠の44.7万回と都心上空による3.9万回から深夜の国際便不使用枠を差し引いて試算
 国土交通省の需要予測は2032年度までしか公表されていないため、2033年度以降はそれ以前と同じ伸び率を使用して試算
 ※貨物取扱予測については、昨今の貨物動向を踏まえ、引き続き精査を実施
 ※現状実績：現時点における2015年度の取扱見込み

出典：成田国際空港株式会社HP 成田空港の現状と将来
 (<https://www.narita-kinoukyouka.jp/status.html>)

■ 発着50万回で期待される効果

旅客数	現在 4,000万人	約2倍	今後 7,500万人
貨物取扱量	現在 200万トン	約1.5倍	今後 300万トン
空港内従業員数	現在 4万人	約2倍	今後 7万人

出典：成田国際空港株式会社HP 成田空港の現状と将来
 (<https://www.narita-kinoukyouka.jp/status.html>)

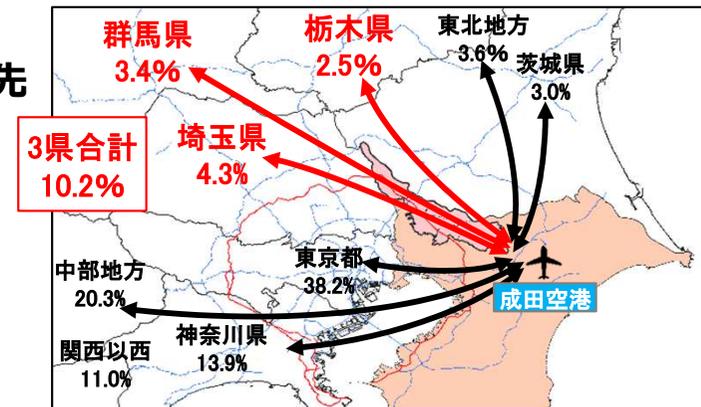
■ 成田空港から埼玉県方面への利用経路



出典：DRMデータより作成(DRM3103版)、地図：国土数値情報

(参考) 成田空港の貨物輸送先

※北海道及び千葉県(内々流動)、不明を除いた成田空港の輸出入合計の貨物流動を対象に集計



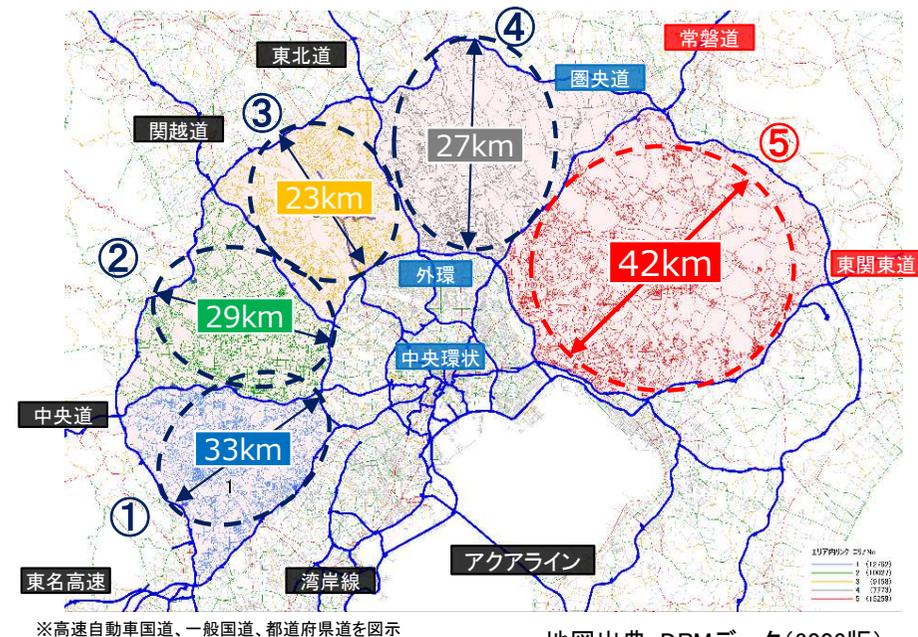
出典：平成30年度国際航空貨物動態調査報告書
 地図出典：DRMデータ、国土数値情報

16 期待される整備効果【道路ネットワーク】

- 首都圏3環状の整備を進めているが、外環道と圏央道の間隔が広く業務核都市間の連携が不十分。
- 核都市広域幹線道路の機能を兼ね備えた千葉北西連絡道路を整備し、新たな東西方向の道路網が形成されることで、**業務核都市間や他の地域等との連絡性の強化が期待。**



出典：国土地理院地図(国土地理地図)
 関東ブロック新広域道路交通計画(R3.7を基に作成)



地図出典：DRMデータ(3003版)、
 国土数値情報

エリア	外環～圏央道間
①東名道～中央道	33km
②中央道～関越道	29km
③関越道～東北道	23km
④東北道～常磐道	27km
⑤常磐道～東関東道	42km

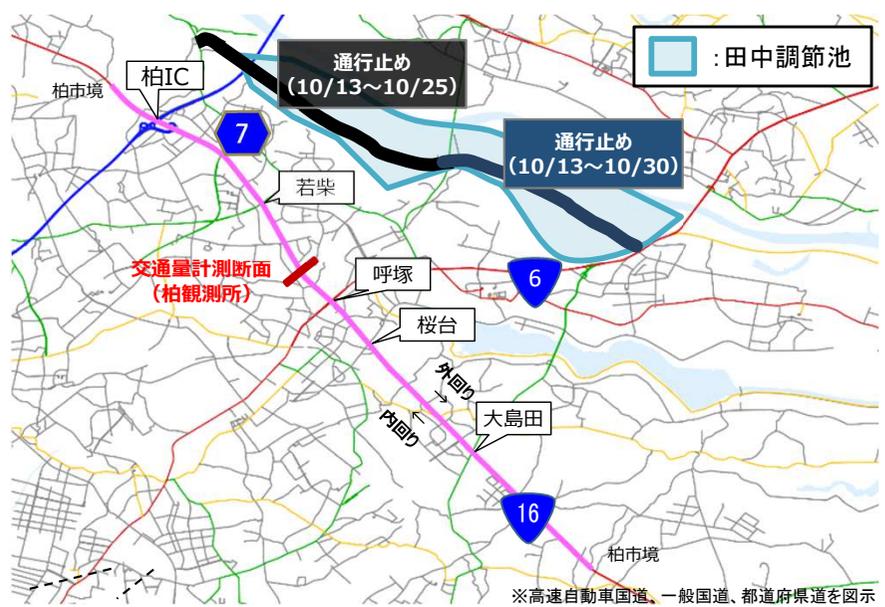
17 期待される整備効果【防災】

- 令和元年の台風19号の洪水調整で、**田中調節池内の市道が通行止め**。
- 田中調節池内の市道の地域外に拠点を持つ抜け道交通が国道16号に集中し、**平常時以上の混雑**が発生
- 豪雨災害時における道路網の脆弱性が顕在化したところであり、千葉北西連絡道路の整備により、**災害時における安定した人・モノの流れの確保が期待**。

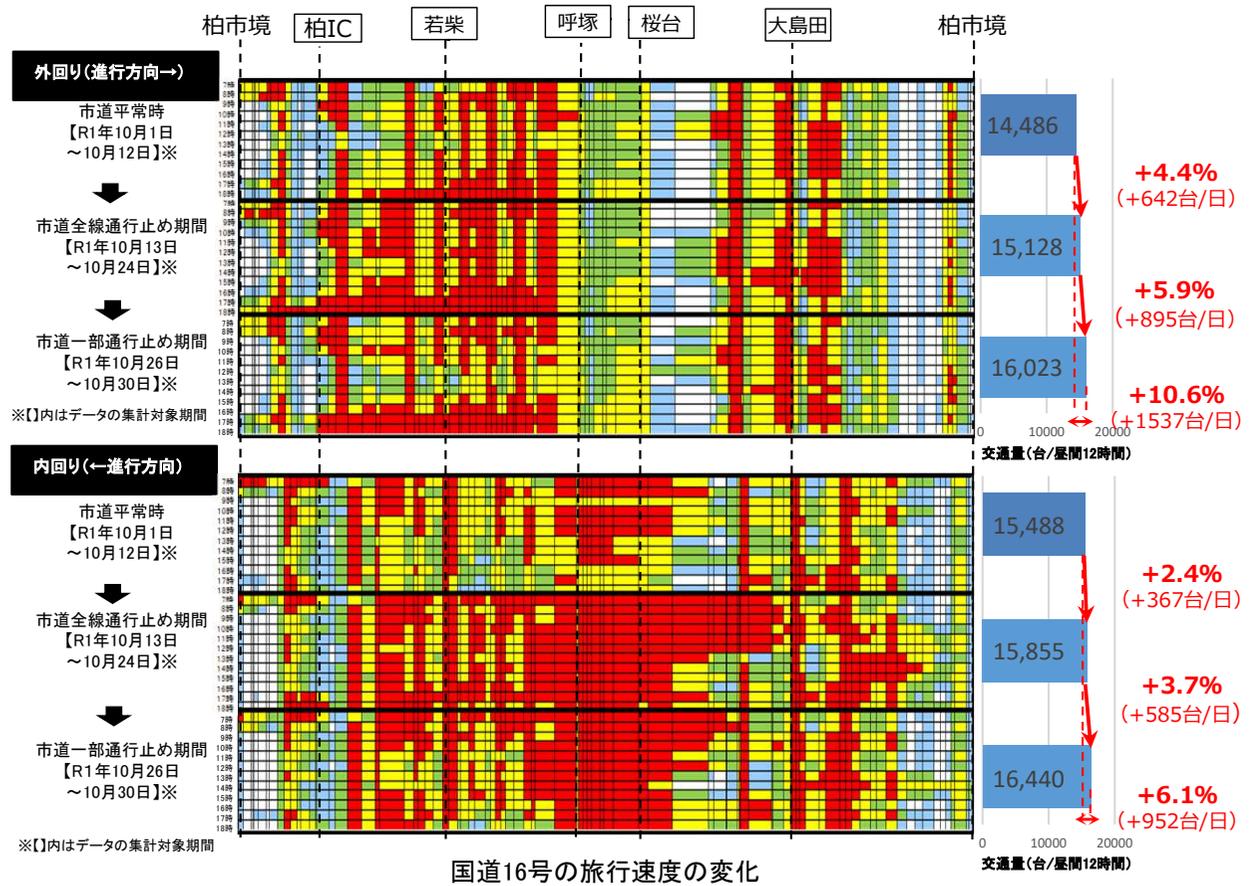
■ 田中調節池内の市道通行止め時の周辺道路の状況

○ 国道16号

- 交通量は、平常時と比較して2~5%前後増加し、さらに一部通行止め期間は全線通行止め期間に加え4~6%増加
- 外回りは、全線通行止め期間において柏IC~若柴にかけて旅行速度の低下が発生
- 内回りは、全線通行止め期間においては柏IC南部~大島田にかけて、一部通行止め期間では柏IC南部~桜台南部にかけて旅行速度の低下が発生



地図出典: DRMデータ、国土数値情報



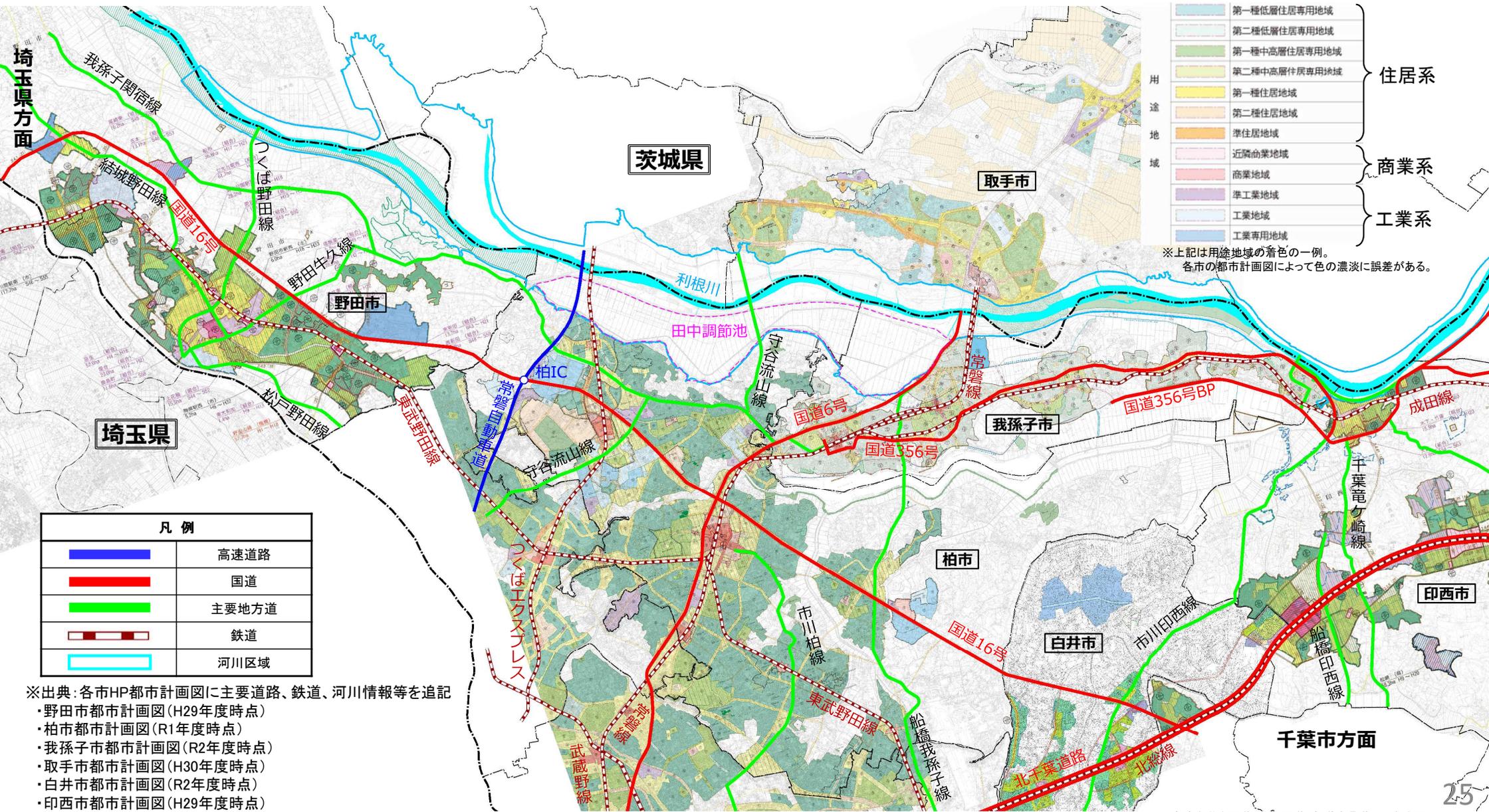
国道16号の旅行速度の変化

第3回 千葉北西連絡道路検討会

4 周辺地域の土地利用状況

1 千葉県北西地域の土地利用状況及び周辺施設

- 千葉県北西地域の主要な路線は、常磐自動車道、国道16号、国道6号、国道356号、北千葉道路。
- 国道16号の沿道は、住居系用途が多く、野田市と柏市の一部に工業系・商業系の用途がみられる。
- 利根川沿いは、洪水調節施設として田中調節池が整備されている。



用途地	色	系統
第一種低層住居専用地域	淡青	住居系
第二種低層住居専用地域	淡黄	
第一種中高層住居専用地域	黄緑	
第二種中高層住居専用地域	黄	
第一種住居地域	黄	住居系
第二種住居地域	黄	
準住居地域	黄	商業系
近隣商業地域	淡紫	
商業地域	紫	工業系
準工業地域	紫	
工業地域	紫	
工業専用地域	青	工業系

※上記は用途地域の着色の一例。
各市の都市計画図によって色の濃淡に誤差がある。

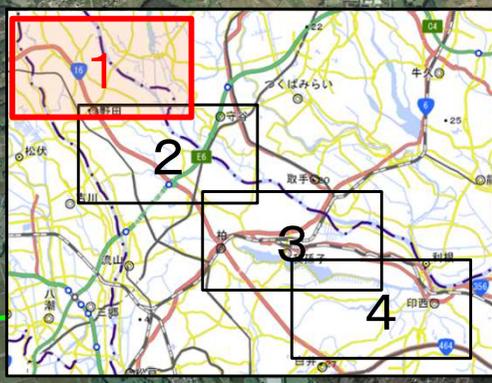
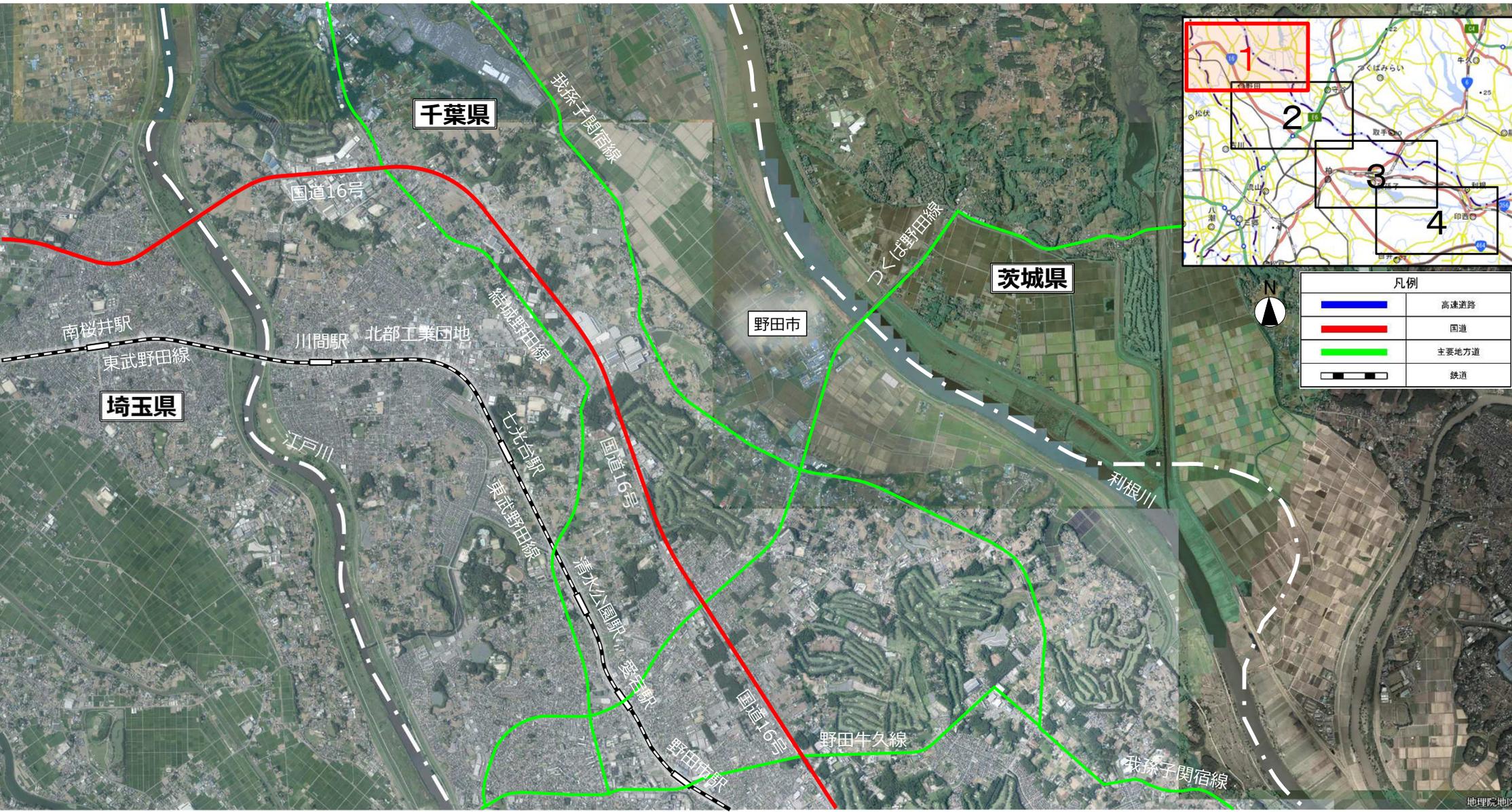
凡例	
	高速道路
	国道
	主要地方道
	鉄道
	河川区域

※出典：各市HP都市計画図に主要道路、鉄道、河川情報等を追記
 ・野田市都市計画図（H29年度時点）
 ・柏市都市計画図（R1年度時点）
 ・我孫子市都市計画図（R2年度時点）
 ・取手市都市計画図（H30年度時点）
 ・白井市都市計画図（R2年度時点）
 ・印西市都市計画図（H29年度時点）

※高速自動車国道、一般国道、都道府県道の一部を図示

2 千葉県北西地域の状況(1/4)【野田市付近】

- 国道16号の沿道は、広範囲にわたり住宅や工場等が張り付き、ゴルフ場も多く立地している。
- 利根川沿いは、建物が少なく農地等が広がっている。



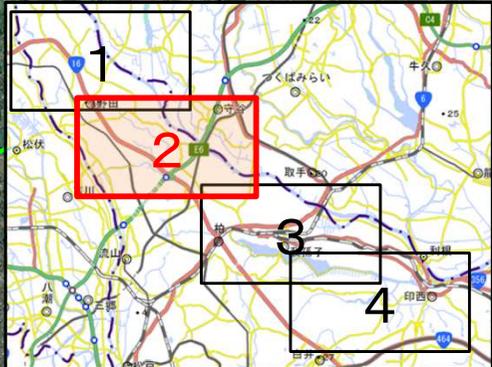
凡例	
	高速道路
	国道
	主要地方道
	鉄道



0 500 1000 2000m

2 千葉県北西地域の状況(2/4)【柏市付近】

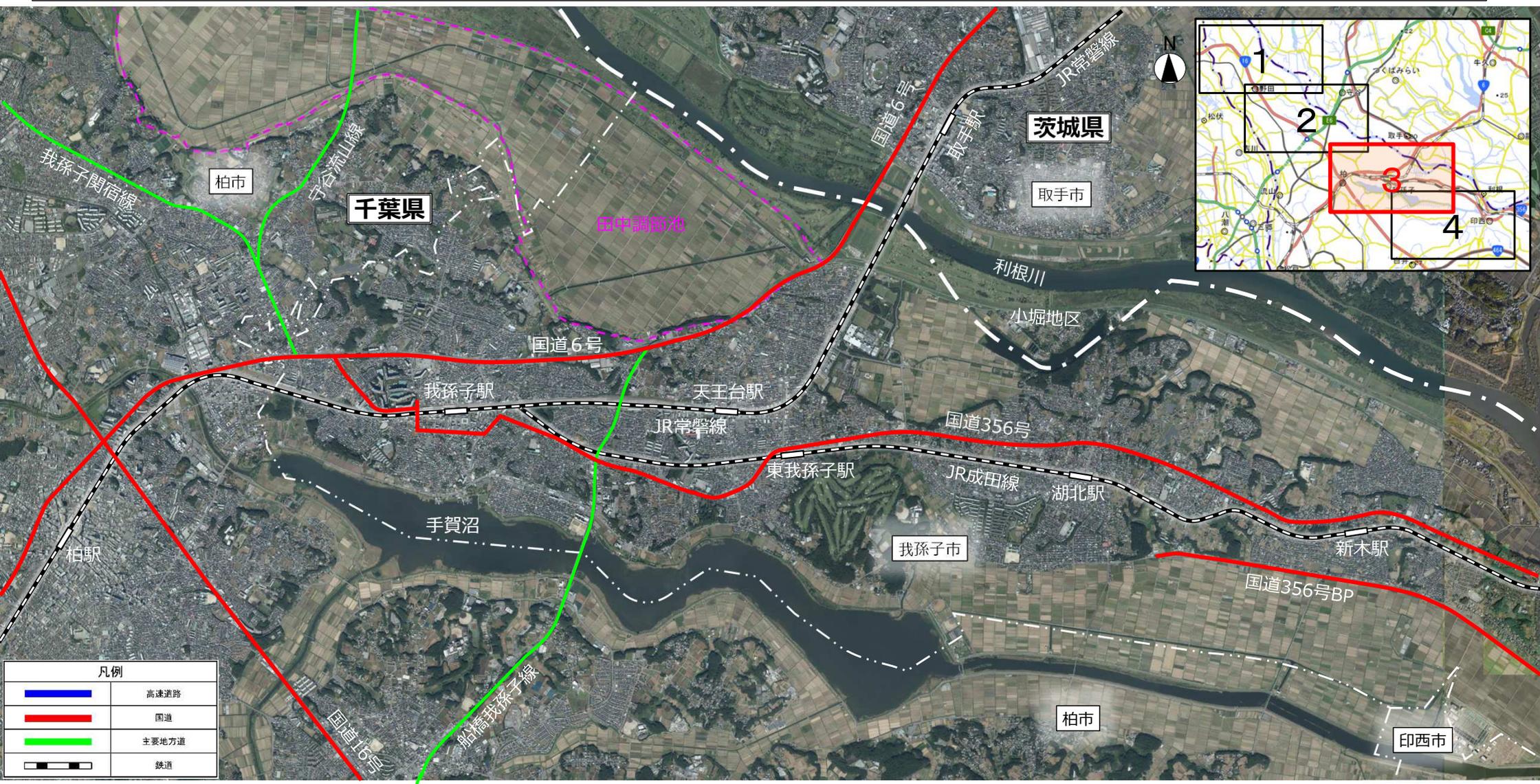
- 国道16号の沿道は、広範囲にわたり住宅や工場等が張り付いて立地している。
- 利根川沿いは、洪水調節施設として田中調節池が整備されている。



凡例	
	高速道路
	国道
	主要地方道
	鉄道

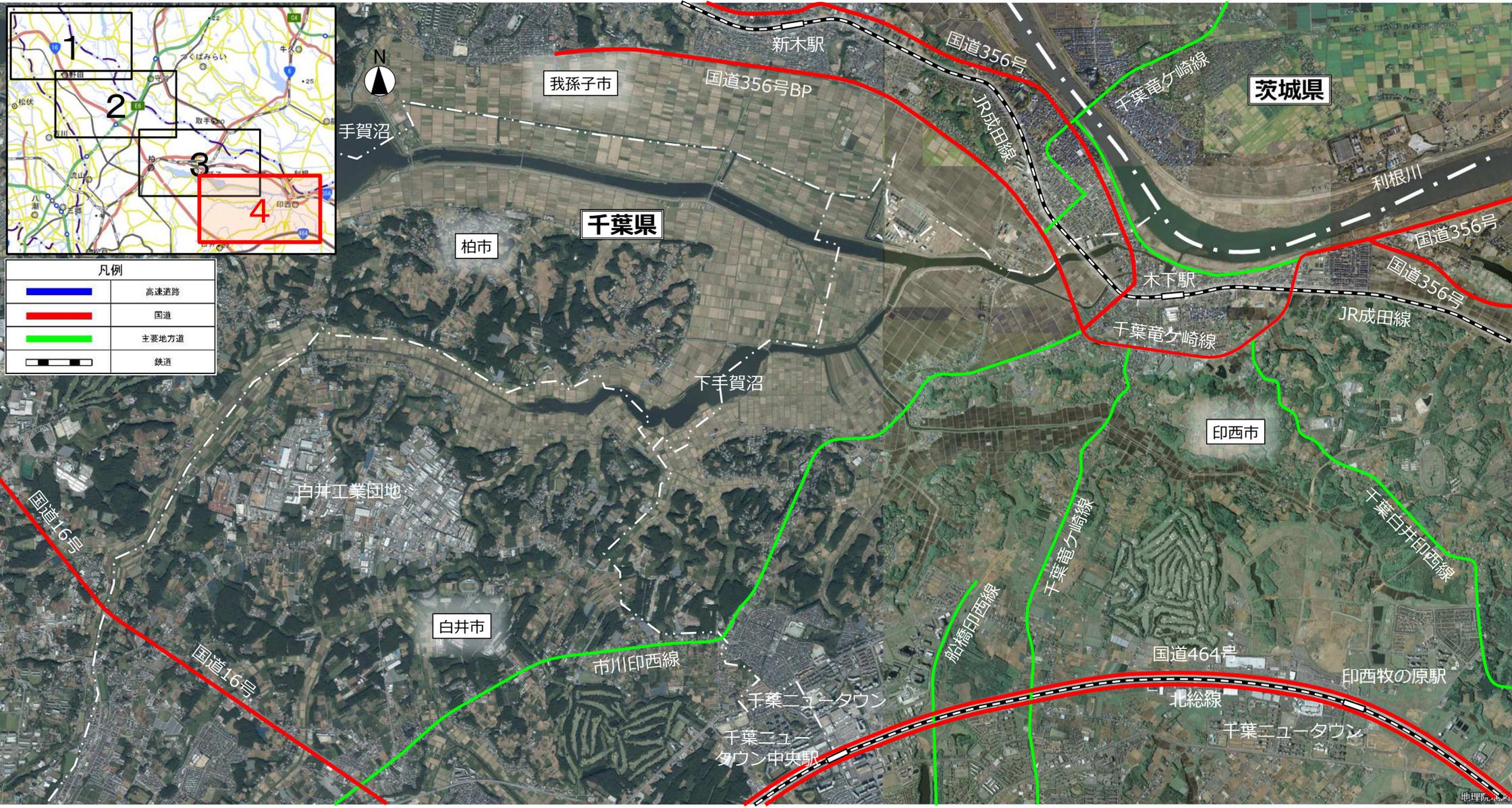
2 千葉県北西地域の状況(3/4)【我孫子市付近】

- 国道16号や国道6号の沿道は、住宅や工場等が張り付いており、また、国道16号と利根川の間には、自然環境豊かな手賀沼がある。
- 利根川沿いおよび手賀沼下流付近は、建物が少なく農地等が広がっている。
- 利根川の右岸側には、取手市の^{おおぼり}小堀地区が存在している。



2 千葉県北西地域の状況(4/4)【印西市付近】

- 印西市付近は、比較的建物が少なく農地等が広がっている。
- 国道464号の沿道は、千葉ニュータウン事業で市街地が形成されている。



第3回 千葉北西連絡道路検討会

5 千葉北西連絡道路の基本方針(骨子案)について

5 千葉北西連絡道路の概略計画検討に向けた基本方針(骨子案)

国土交通省、千葉県、茨城県、野田市、柏市、我孫子市、印西市、白井市及び取手市は、千葉北西連絡道路の道路計画検討にあたっての基本方針を下記のとおり策定し、引き続き、連携を図りながら、道路計画の具体化に向けた検討を進める。

千葉県北西地域は、大規模商業施設や物流施設が多く立地するなど、経済活動が活発な地域であり、今後も交通需要の増大が見込まれている。

他方、柏市や千葉NT等の業務核都市と、隣接する埼玉県の業務核都市を連絡する環状道路機能が不足しており、核都市広域幹線道路の機能を兼ね備えた千葉北西連絡道路の計画の具体化が重要

1. 起終点

(1) 起点：つくば野田線以北
 ・国道16号のつくば野田線～柏市・白井市境は、県内平均の4倍以上の渋滞が発生。

(2) 終点：国道464号付近
 ・千葉県北西地域のみならず、埼玉方面から成田空港へのアクセス向上を図る。

2. 求められるサービスレベル

(1) 核都市広域幹線道路としての機能
 ・千葉北西連絡道路は、核都市広域幹線道路の機能を兼ね備えるよう、業務核都市間や他の地域等との連絡性を考慮

(2) 多車線の自動車専用道路
 ・国道16号沿線は商業・物流施設が立地し、交通集中による慢性的渋滞が発生。
 ・通過交通と地域交通が混在しており、中長距離トリップ交通の分散が必要。

(3) 常磐自動車道及び国道6号へのアクセス
 ・千葉北西連絡道路の広域的な道路ネットワークとしての機能を最大限発揮するため、主要な幹線道路となる常磐自動車道及び国道6号へのアクセス性を考慮。

3. 地域への配慮事項

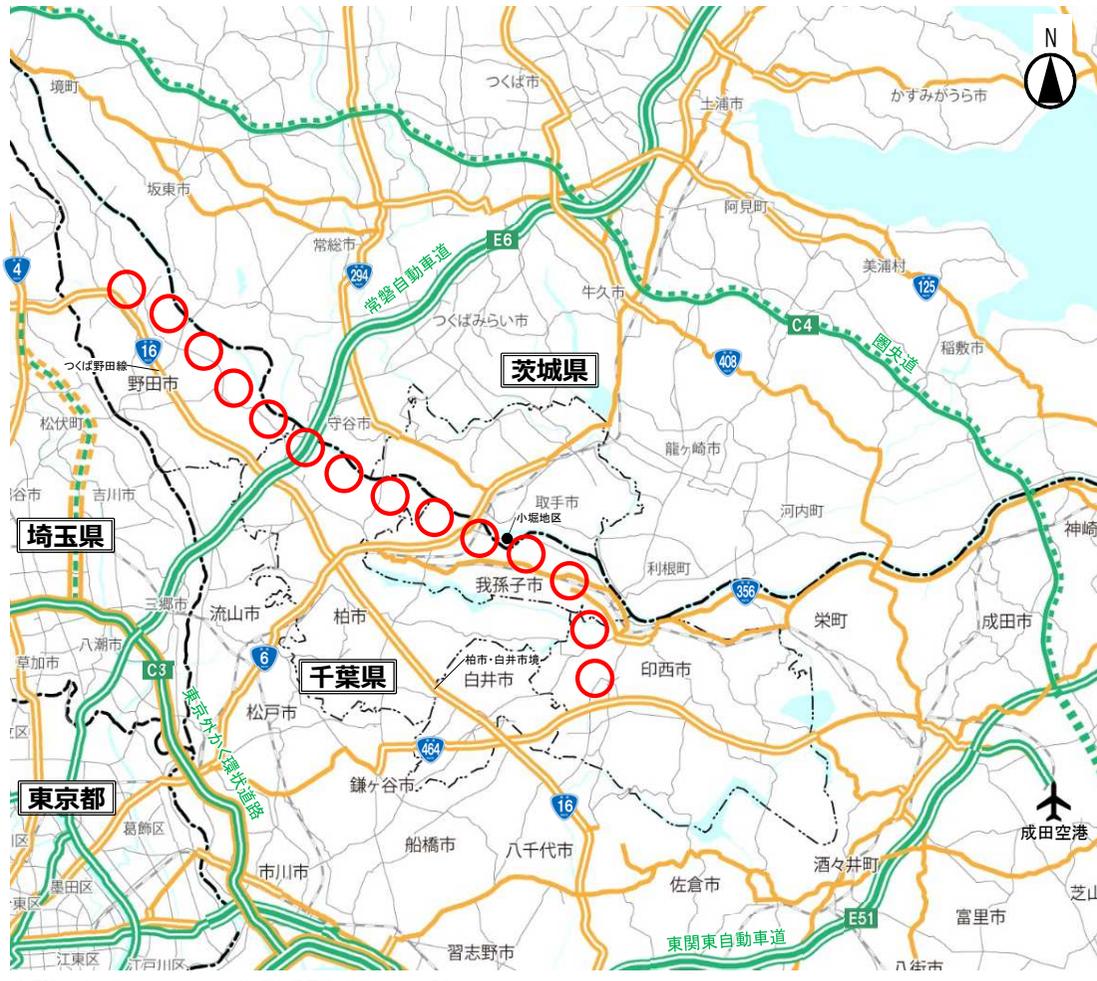
(1) 既存インフラへの影響考慮
 ・防災の観点も踏まえ河川・鉄道等の既存インフラの機能に影響を与えないよう考慮。

(2) 地域環境への配慮
 ・ルート・構造の検討にあたっては地域の自然環境に配慮。
 ・取手市の小堀（おおほり）地区については、地域の分断に配慮。

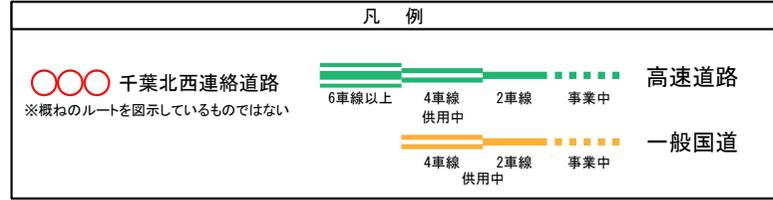
(3) 地域との合意形成
 ・国、県、沿線自治体が連携し、千葉北西連絡道路の必要性等について地域住民の理解を得られるよう積極的に取り組む。

上記を踏まえつつ、地域とのコミュニケーションを行いながら概略計画の検討（計画段階評価）を進める。

■千葉県北西地域の道路ネットワーク



※概略ルート・構造の検討にあたっては、現道活用品も比較し検討を行う



今後、千葉北西連絡道路検討会において、沿線市の意見を踏まえた基本方針を策定

第3回 千葉北西連絡道路検討会

6 今後の進め方(案)

今後の進め方(案)

令和2年10月28日

第1回 千葉北西連絡道路検討会

- ・検討会の設立について
- ・千葉県北西地域の現状と課題



令和3年6月

千葉県広域道路交通ビジョン・千葉県広域道路交通計画策定

令和3年7月

関東ブロック新広域道路交通ビジョン・関東ブロック新広域交通計画策定

- ・千葉北西連絡道路を「高規格道路」に位置づけ



令和3年8月30日

第2回 千葉北西連絡道路検討会

- ・新広域道路交通ビジョン・計画について
- ・千葉県北西地域における最近の交通状況について



令和4年8月23日

第3回 千葉北西連絡道路検討会

- ・交通計画等における千葉北西連絡道路の位置づけ
- ・現状・課題と期待される効果
- ・周辺地域の土地利用状況
- ・千葉北西連絡道路の基本方針（骨子案）について

・

千葉北西連絡道路検討会

- ・千葉北西連絡道路の計画の基本方針を策定

・

概略ルート・構造の検討に着手